

第五十九回 帝國議會 議院 地租法案外六件委員會議錄(速記)第九回

出席委員左ノ如シ									
内務書記官 岡田 周造君									
大藏政務次官 小川郷太郎君									
出席委員左ノ如シ	内務書記官 岡田 周造君	六條ニ規定スル支拂調書ト云フモノヲ 御出シニナルノデアリマスカ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)	地租法案(政府提出)	地租法案(政府提出)	地租法案(政府提出)	地租法案(政府提出)	地租法案(政府提出)	地租法案(政府提出)
委員長 本田 恒之君	大藏參與官 勝 正憲君	○小川政府委員 出シマス	砂糖消費稅法中改正法律案(政府提出)						
理事 西脇 晉君	大藏省主稅局長 青木 得三君	○松本委員 ソレデハ委員會ノ手當ニ 對シテハ……	明治四十一一年法律第三十七號中改正法律案(政府提出)						
理事 永田善三郎君	中村 繼男君	○青木政府委員 委員會ノ手當ニ付キ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)						
理事 村岡 吾一君	高橋熊次郎君	○松本委員 ソレデハ委員會ノ手當ニ 對シテハ……	都市計畫法中改正法律案(政府提出)						
理事 松井文太郎君	菊池 良一君	○青木政府委員 委員會ノ手當ニ付キ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)						
理事 戸部 良祐君	辻本豊三郎君	○青木政府委員 委員會ノ手當ニ付キ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)						
理事 松本 忠雄君	鏘木 忠正君	○青木政府委員 委員會ノ手當ニ付キ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)						
前田房之助君	前田 米藏君	○青木政府委員 委員會ノ手當ニ付キ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)						
竹田 儀一君	武田德三郎君	○青木政府委員 委員會ノ手當ニ付キ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)						
木暮武太夫君	東郷 實君	○青木政府委員 委員會ノ手當ニ付キ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)						
大口 喜六君	岡田 忠彦君	○青木政府委員 委員會ノ手當ニ付キ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)						
土井 権大君	○本田委員長 是ヨリ委員會ヲ開キマ ス	○松本委員 先ヅ私カラ簡單ナ御尋ヲ ゴザイマセヌ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)						
松谷興二郎君	○松本委員 先ヅ私カラ簡單ナ御尋ヲ ゴザイマセヌ	○松本委員 私ハ法律ノ規定ヲ詳シク ヒマセヌ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)						
出席政府委員左ノ如シ	内務參與官 一宮房治郎君	○松本委員 私ハ法律ノ規定ヲ詳シク ヒマセヌ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)						
内務省地方局長 次田大三郎君	○松本委員 先ヅ私カラ簡單ナ御尋ヲ ゴザイマセヌ	○松本委員 私ハ法律ノ規定ヲ詳シク ヒマセヌ	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)						

付託議案

地租法案(政府提出)
營業収益稅法(政府提出)
砂糖消費稅法中改正法律案(政府提出)
織物消費稅法中改正法律案(政府提出)
明治四十一一年法律第三十七號中改正法律案(政府提出)
方稅制限ニ關スル件(政府提出)
大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)
都市計畫法中改正法律案(政府提出)
耕地整理法中改正法律案(政府提出)

ルモノデアリマスカラ、年末賞與ニ對シテハ勿論所得稅ヲ課シテ居リマス

○松本委員 タイト思ヒマス

思ヒマスコトハ、國務大臣ト云フモノ
ノ俸給トシテ幾ラノ所得ガアルカト云

ガ俸給トシテ幾ラノ所得ガアルカト云

テ又篤ト考慮スルコトニ致シタイト思ヒマス

ガ、委員會ニ依リマシテハ極タ一時的ノモノガゴザイマス、ソレカラ又例ヘバ恩給審查會ト云フヤウナ半永續的ノモノモゴザイマス、ソレデアリマス爲ニ、先程申上グマシタヤウニ、委員會ニ依リマシテハ其一時的ノモノニ付テハ所得稅ヲ課セナイ方ガ宜シト云フ

○松本委員 ノデアリマスガ、大臣ハ當然官吏トシテ俸給ヲ受ケルガ、別ナ勞務ニ依ッテ

大臣ガ他ノ勞務所得ガ幾ラニナルカト云フコトヲ御示シニナルコトハ御困リ

ニナルカモ知レマセヌガ、所謂大臣ノ勤勞所得トシテノ稅額ヲ私共ニ御示シ

○松本委員 ノデアリマスガ、大臣ハ當然官吏トシテ俸給ヲ受ケルガ、別ナ勞務ニ依ッテ

大臣ガ他ノ勞務所得ガ幾ラニナルカト云フコトヲ御示シニナルコトハ御困リ

モノモゴザイマス、ソレデアリマス爲ニ、先程申上グマシタヤウニ、委員會ニ依リマシテハ其一時的ノモノニ付テハ所得稅ヲ課セナイ方ガ宜シト云フ

○松本委員 ノデアリマスガ、大臣ハ當然官吏トシテ俸給ヲ受ケルガ、別ナ勞務ニ依ッテ

大臣ガ他ノ勞務所得ガ幾ラニナルカト云フコトヲ御示シニナルコトハ御困リ

ニナルカモ知レマセヌガ、所謂大臣ノ勤勞所得トシテノ稅額ヲ私共ニ御示シ

○松本委員 ノデアリマスガ、大臣ハ當然官吏トシテ俸給ヲ受ケルガ、別ナ勞務ニ依ッテ

大臣ガ他ノ勞務所得ガ幾ラニナルカト云フコトヲ御示シニナルコトハ御困リ

質ニ係リマシテ一樣ニ申サレナイモノデアリマスカラ、ソレガ爲ニ取扱ガ區ニナツテ居ルト云フコトヲ申上ゲル積リデゴザイマシタガ、言葉ガ不十分デゴザイマシタ

○松本委員 下サルコトハ出來マセヌカ

○松本委員 其點ハ只今一寸御即答申上ゲ兼ネマスカラ、能ク後デ考慮

○松本委員 大臣ガ、中元ト申シマス

○松本委員 行政ヲ御預リニナリマシテ、稅務監督

然ラバ豫算ニ委員會ノ經費トシテ委員ノ手當ヲ御請求ニナリ、而モ年々ニ瓦ツテ御請求ニナルモノニ對シテハ、是ハ當然所得稅ヲ課スペク御決定ニナルノガ相當デハアリマセヌカ

○松本委員 然ラバ豫算ニ委員會ノ經

費トシテ委員ノ手當ヲ御請求ニナリ、而モ年々ニ瓦ツテ御請求ニナルモノニ

○松本委員 大臣ガ、中元ト申シマス

○松本委員 行政ヲ御預リニナリマシテ、稅務監督

然ラバ豫算ニ委員會ノ經費トシテ委員ノ手當ヲ御請求ニナリ、而モ年々ニ瓦ツテ御請求ニナルモノニ對シテハ、是ハ當然所得稅ヲ課スペク御決定ニナルノガ相當デハアリマセヌカ

○松本委員 然ラバ豫算ニ委員會ノ經

費トシテ委員ノ手當ヲ御請求ニナリ、而モ年々ニ瓦ツテ御請求ニナルモノニ

○松本委員 大臣ガ、中元ト申シマス

○松本委員 行政ヲ御預リニナリマシテ、稅務監督

然ラバ豫算ニ委員會ノ經費トシテ委員ノ手當ヲ御請求ニナリ、而モ年々ニ瓦ツテ御請求ニナルモノニ對シテハ、是ハ當然所得稅ヲ課スペク御決定ニナルノガ相當デハアリマセヌカ

○松本委員 然ラバ豫算ニ委員會ノ經

費トシテ委員ノ手當ヲ御請求ニナリ、而モ年々ニ瓦ツテ御請求ニナルモノニ

○松本委員 大臣ガ、中元ト申シマス

○松本委員 行政ヲ御預リニナリマシテ、稅務監督

然ラバ豫算ニ要求シテ居リマシテモ、例ヘバ一年度限り、例ヲ申上ゲマスト現内閣ノ御造リニナリマシタ關稅委員會ト云フヤウナ一年モ繼續

○松本委員 カ

○青木政府委員 豫算ニ要求シテ居リ

○青木政府委員 只今ノ御手許金ニ付

○青木政府委員 家屋稅ニ付キマシテ

疑問ガアルト思ヒマスガ、御說モゴザイマスカラ、尙ホ此點ニ付キマシテハタ關稅委員會ト云フヤウナ一年モ繼續シナイモノニ付キマシテハ、所得稅ヲ課スベキヤ否ヤト云フコトニ付テ餘程

○青木政府委員 カ

○青木政府委員 拜察シテ居ル所デハ、相當多額ノ金高

○青木政府委員 其點ハ事實ヲ取調べ

○次田政府委員 家屋稅ニ付キマシテ

マシテモ、例ヘバ一年度限り、例ヲ申上ゲマスト現内閣ノ御造リニナリマシタ關稅委員會ト云フヤウナ一年モ繼續シナイモノニ付キマシテハ、所得稅ヲ課スベキヤ否ヤト云フコトニ付テ餘程

○青木政府委員 カ

○青木政府委員 其點ハ事實ヲ取調べ

○次田政府委員 家屋稅ニ付キマシテ

ノモノガゴザイマス、ソレカラ又例ヘバ恩給審查會ト云フヤウナ半永續的ノモノモゴザイマス、ソレデアリマス爲ニ、先程申上グマシタヤウニ、委員會ニ依リマシテハ其一時的ノモノニ付テハ所得稅ヲ課セナイ方ガ宜シト云フ

○青木政府委員 カ

○青木政府委員 其點ハ事實ヲ取調べ

○次田政府委員 家屋稅ニ付キマシテ

ノモノガゴザイマス、ソレカラ又例ヘバ恩給審查會ト云フヤウナ半永續的ノモノモゴザイマス、ソレデアリマス爲ニ、先程申上グマシタヤウニ、委員會ニ依リマシテハ其一時的ノモノニ付テハ所得稅ヲ課セナイ方ガ宜シト云フ

○青木政府委員 カ

○青木政府委員 其點ハ事實ヲ取調べ

○次田政府委員 家屋稅ニ付キマシテ

カ

○青木政府委員 其點ハ事實ヲ取調べ

○次田政府委員 家屋稅ニ付キマシテ

ノモノガゴザイマス、ソレカラ又例ヘバ恩給審查會ト云フヤウナ半永續的ノモノモゴザイマス、ソレデアリマス爲ニ、先程申上グマシタヤウニ、委員會ニ依リマシテハ其一時的ノモノニ付テハ所得稅ヲ課セナイ方ガ宜シト云フ

○青木政府委員 カ

○青木政府委員 其點ハ事實ヲ取調べ

○次田政府委員 家屋稅ニ付キマシテ

カ

○青木政府委員 其點ハ事實ヲ取調べ</p

ヌ結果デアリマシテ、家屋税ガ餘リニ重クナイ限リソレデ我慢スル外ナイト思フ、例ヘバ農村デモ農事ヲヤリマス爲ニ、大キナ納屋トカ倉トカ、主屋ノ割合カラ申セバ大キ過ルヤウナ家ガアリマス、ソレニ家屋税ヲ他ノ物ノ割合デ課ケテ行クコトハ、實ハ氣ノ毒ナガ非常ニ重クナイ限リ我慢スル外ナイト思ヒマス

○松本委員 私ハ先程其點ハ申シタ積達ヘテ居ルヤウデアリマス、農村ニ大キナ家ヲ構ヘテ居ツタ富豪ガアル、其人ガ沒落シタ場合ニ、其大キナ家屋ヲ潰ス譯ニモ行カナイ、賣ル譯ニモ行カナイ、サウ云フ者ニ對シテ、大キイ家屋ト云フコトニ對シテ、之ニ相當ノ税金ヲ課セラレルコトハ、非常ニ氣ノ毒ナガ考ヘラレナイモノデゴザイマセウカト云フコトヲ伺ヒマス

○次田政府委員 是ハ家屋バカリデナク、土地ニ付テ借金ヲシテ居ル、其土地カラ舉ガル利益ハ、借金ノ利子ヲ拂ドウモ税ノ性質上已ムヲ得ヌコト、思ヒマス

○松本委員 私ノ申上ゲタノト多少取ヒマス

○松本委員 モウ一ツ伺ヒマスガ、不在地主ト云フ者ガ近來段々殖エルト云フコトデゴザイマス、農村ノ大富豪ガ戸數割ノ負擔ヲ免レル爲ニ、其住居ヲ大都會ニ移スノデアリマス、サウ云フ場合ニ、之ニ向ツテ戸數割ヲ賦課スルコト云フコトニ對シテ、之ヲ何トカ救フ方法ヲ考セラレルコトハ、非常ニ困ッタコトガ出来ナイト云フ非常ニ困ッタコトガアル、之ニ對シテ地方ノ税ヲ課スルガ云フコトヲ伺ヒマス

○次田政府委員 御話ノ如ク近頃農村ノ税ヲ納メルコトヲ避ケル爲ニ、他ヘ出テ行ク傾向ガ非常ニアリマシテ、其途ヲ御開キニナル意向ハアリマセヌカ

○勝政府委員 申請ヲサセテ地目變換ヲスルノガ順當ト思ヒマスガ、地主ノ方デ申請ヲシマセヌケレバ、税務署デ決定シ得ルコトニナツテ居リマス

○松谷委員 サウシテ現在ニ於テハ實際ノ實例トシテ隨分東京ニ——私此處ニ材料ヲ持ツテ居リマセヌケレドモ、何コトハ事實デアリマスガ、斯ウ云フノリマンテモ、ソレニ地租ノ附加税ヲ課スルト同ジデ、家屋ヲ持ツテ居ル以上、ドウモ税ノ性質上已ムヲ得ヌコト、思ヒマス

○松本委員 私ハ先程其點ハ申シタ積不如意ノ場合ニ切賣スルコトモ出來ル、然ルニ家屋ノ方ハ分割シテ半分賣フ譯ニモ行カヌ、ソレ故ニ斯ウ云フモノニ對シテハ何等カ特例ヲ御開キニナルコトハ出來マセヌ、半分壞シテシマガノ割合カラ申セバ大キ過ルヤウナ家ガアリマス、ソレニ家屋税ヲ他ノ物ノ割合デ課ケテ行クコトハ、實ハ氣ノ毒ナガ非常ニ重クナイ限リ我慢スル外ナイト思ヒマス

○次田政府委員 ドウモ致方ナイト思ヒマス

○松本委員 モウ一ツ伺ヒマスガ、不在地主ト云フ者ガ近來段々殖エルト云フコトデゴザイマス、農村ノ大富豪ガ戸數割ノ負擔ヲ免レル爲ニ、其住居ヲ大都會ニ移スノデアリマス、サウ云フ場合ニ、之ニ向ツテ戸數割ヲ賦課スルコト云フコトニ對シテ、之ヲ何トカ救フ方法ヲ考セラレルコトハ、非常ニ困ッタコトガアル、之ニ對シテ地方ノ税ヲ課スルガ云フコトヲ伺ヒマス

○次田政府委員 御話ノ如ク近頃農村ノ税ヲ納メルコトヲ避ケル爲ニ、他ヘ出テ行ク傾向ガ非常ニアリマシテ、其途ヲ御開キニナル意向ハアリマセヌカ

○勝政府委員 申請ヲシマセヌケレバ、税務署デ決定シ得ルコトニナツテ居リマス

○松谷委員 サウシテ現在ニ於テハ實際ノ實例トシテ隨分東京ニ——私此處ニ材料ヲ持ツテ居リマセヌケレドモ、何コトハ事實デアリマスガ、斯ウ云フノリマンテモ、ソレニ地租ノ附加税ヲ課スルト同ジデ、家屋ヲ持ツテ居ル以上、ドウモ税ノ性質上已ムヲ得ヌコト、思ヒマス

○勝政府委員 私モ此際御配付ヲ受ケマシタ材料ノ内容ニ付テ、政府委員カラ伺フコトニ致シタイト思ヒマス、此材料ノ中ノ税第二十一號ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、其中ノ現行地租額ト云フノハ特別地税ヲ控除シタ數字デアリマセウカ、ドウデアリマセウカ

○武田委員 サウスルト控除ヲシテアル譯デスネ、ソレデハ尙ホ伺ヒマスガ、特別地税ノ段別ト地價ハ分リマスマイ

○勝政府委員 只今茲ニ材料ハゴザイ

川邊リニハ實際ニ池沼ガアルノデアリマス、ソレガ數字ニ現レテ居リマスカラ江戸ノ真ン中ニ池沼ガアルト云フコトハ假ニ都會ニ於テ富豪ガ大ナル土地ヲ持ツテ居テ、ソレヲ山林或ハ池沼ト云フヤウニ届ケテアル、ソレニ課稅シヨウトシテモ、地目變換ノ申請ヲシテカラデナイト、課稅ガ出來ナイヤウニナツテ居ルト考ヘマスガ、其通リデゴザイマスカ

○松谷委員 ソレデハ只今ノ御調ノ所デハ一坪ノ土地モサウ云フ間違ッタコトハナイト承知シテ宜シウゴザイマスカ

○勝政府委員 大體一坪モナイト申上ゲテ宜カラウト思フ位デアリマス、併シ此處ニ正確ニ一坪アルガドウダト云フ問題ニナリマスト困リマスガ、殆ド一坪モナイト言ツテモ宜シイ程度ニ整理ガ出來テ居リマス

○武田委員 私モ此際御配付ヲ受ケマシタ材料ノ内容ニ付テ、政府委員カラ伺フコトニ致シタイト思ヒマス、此材料ノ中ノ税第二十一號ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、其中ノ現行地租額ト云フノハ特別地税ヲ控除シタ數字デアリマセウカ、ドウデアリマセウカ

○勝政府委員 只今茲ニ材料ハゴザイ

○松本委員 私ハ先程其點ハ申シタ積不如意ノ場合ニ切賣スルコトモ出來ル、然ルニ家屋ノ方ハ分割シテ半分賣フ譯ニモ行カヌ、ソレ故ニ斯ウ云フモノニ對シテハ何等カ特例ヲ御開キニナル御考ガアリハシナイカ云フコトヲ思ヒマス

○次田政府委員 ドウモ致方ナイト思ヒマス

○松本委員 モウ一ツ伺ヒマスガ、不在地主ト云フ者ガ近來段々殖エルト云フコトデゴザイマス、農村ノ大富豪ガ戸數割ノ負擔ヲ免レル爲ニ、其住居ヲ大都會ニ移スノデアリマス、サウ云フ場合ニ、之ニ向ツテ戸數割ヲ賦課スルコト云フコトニ對シテ、之ヲ何トカ救フ方法ヲ考セラレルコトハ、非常ニ困ッタコトガアル、之ニ對シテ地方ノ税ヲ課スルガ云フコトヲ伺ヒマス

○次田政府委員 御話ノ如ク近頃農村ノ税ヲ納メルコトヲ避ケル爲ニ、他ヘ出テ行ク傾向ガ非常ニアリマシテ、其途ヲ御開キニナル意向ハアリマセヌカ

○勝政府委員 申請ヲシマセヌケレバ、税務署デ決定シ得ルコトニナツテ居リマス

○松谷委員 サウシテ現在ニ於テハ實際ノ實例トシテ隨分東京ニ——私此處ニ材料ヲ持ツテ居リマセヌケレドモ、何コトハ事實デアリマスガ、斯ウ云フノリマンテモ、ソレニ地租ノ附加税ヲ課スルト同ジデ、家屋ヲ持ツテ居ル以上、ドウモ税ノ性質上已ムヲ得ヌコト、思ヒマス

○勝政府委員 ソレハアナタノ御調ハ少シ古イノデアリマスガ、此頃ハスッカラ整理シテ、池トカ沼トカハ實際ノ存カ

○勝政府委員 段別ハ調べテ見マスケレドモ、只今モ申上ゲマシタ三倍八割ノ關係等ノモノハ稅額ノ方ハ大體分ルト思ヒマスケレドモ、段別ハヒヨットスルト急ニ分リ兼ネルト思ヒマスケレドモ、調べテ見マス

○武田委員 税額ガ御分リニナルヤウニ私ハ思フ、是ハ一笔毎ニ御調ニナレバ三倍八割以上ノ税額ガ出ル筈ガナイ、ソレデ先日私ハ其點ヲ政府委員ニ伺ッタノデス、例ヘバ麴町ナラ麴町ニ取ッテ、ソレハ全體トシテ三倍八割ニ御取りニナタノカ、一笔毎ニ御調ニナッタカト云フコトヲ先日伺ッタ、ソレハ一笔毎ニ出シタト云フ御答辯デアッタ、ソレデ私ハ其御答辯ニ満足シテ居ッタ、故ニ一笔毎ニ御調ニナッタモノデアレバ、三倍八割ニ當ル税金ノ基礎ハ賃貸價格ガ基礎デアル、調ノ基礎ハ段別ガナケレバナラヌカラ、其段別ガ御分リニナラス筈ガナイダラウト思ヒマス

○勝政府委員 御説ノ通りデアリマスガ、一笔毎ニ調ベタモノデアリマスケレドモ、大藏省ノ取ッテ居リマス税額ハ、税務署カラ税額ダケヲ取ッテ來ルノデスカラ、税額ハ分リマスケレドモ、メナケレバ分ラナイ場合モアリマス、段別ハ税務署ニ照會ヲシテ全國ノヲ集

○武田委員 然ラバドウゾ成ルベク
—ソレヲ實ハ承知致シテ居リタイノデ
アリマス、私共ノ考カラ致シマスルト、
ソレガ總テノ貨貸價格ニ關スル議論ノ
根據ニナルヤウニ重ネテ申上ゲマスガ、
此稅第八號ニ現ハシテアリマス所ノ昭
和五年一月一日現在有租地表ノ段別ノ
中、三倍八割以上ニ當ツテ居ル所ノ段
別ヲ承知致シテ、サウシテ免稅點以下
ニ落チル所ノ段別ヲモ併セテ御調ヲ願
ヒタイ、斯ウ云フ御願ヲ致シテ置キマ
ス、ソレトモウーツ伺ヒタイコトハ、
是モ先程一寸申上ゲタノデスガ、今御
願ヲ致シマシタヤウナ工合ニ、三倍八
割以上ノ段別ガ分リマス、又二百圓以
下ノ免稅點ヲ落チタ所ノ段別モ分リマ
ス、サウ致シマスト云フト、此上ヲ取ッ
タ残リ、下ヲ取ッタ残リノ真ン中ニ残
ル所ノ段別ガ即チ是ガ國稅地租トシテ
課稅サルベキ基本ニナルノデアリマ
ス、サウシマスト云フト、其段別ニ對
シテ此土地貨貸價格表ニアル段金ヲ乘
ジマシタナラバ、昭和六年度ニ於テ徵
收サルベキ地租ノ基本ガソレデ出ルヤ
ウニ思フノデアリマスガ、左様ニ承知
シテ宜シウゴザイマスカ、

スレバ 段別モ分リマス、ソレカラ三倍八割ヲ越エタ、即チ制限附ノモノハ調べテ見マスガ、段別ハヒヨットスルト分ラスト思ヒマスガ、假ニ段別ガ分リマシテモ、其段別ヲ引抜ク譯ニハ行カナ、制限ヲ越エテ居ルモノハ制限ヲシテ居リマスケレドモ、三倍八割マデハイ、制限シテ居リマスカラ、ヤハリ課稅段課稅シテ居リマスカラ、其段別ヲ拔別ニハイルノデアリマス、其段別ヲ抜クト云フコトハ計算ノ間違ニナル譯デヤナイカト思ヒマス

ヲ願ハヌト審議上差支ヘマス、ソレカ
ラ只今ノ賣買價格ヲ承知致シタイノデ
アリマスガ、是ハソレド^ル御調ニナッタ
モノガアル筈ト吾々ハ心得テ居リマ
ス、ソレデ此前ハ年度ヲ切ッテ申上グタ
カドウカハツキリ致サヌノデアリマス
ケレドモ、大正十四年度以降今日マデ
ニ至ルマデ出來得ルダケノ各縣別ノ甲
中下ト分ケマシテ御調ニナッテ居ルコ
ト、思ヒマスカラ、サウ云フ表ヲ至急
ニ御提出ヲ願ヒタイ、ソレカラ豫算總
會ニ提出サレテ居ル所ノ參考資料ヲ全
部此方ニ戴ケルコト、吾々請求ノ結果
承知致シテ居ツタノデスガ、未ダニ御提
出ニナラヌノデスガ、是ハ至急ニ御提
出ヲ願ヒタイ

ナルカ、負擔ノ公平ヲ圖ル、ソレデ負擔ガ仕切レルカ仕切レスカト云フコトヲ見テ、租稅制度ト云フモノハ立テルモノナノデアリマス、今ノ人絹ノ問題デモ何ノ問題デモ、皆ナ負擔能力ト云フヤウナ點デナクシテ、輸出獎勵策トカ、或ハ國產獎勵トカ云フヤウナ政策ニ付テノ御議論ガアリマス、其處ハ減稅ノ問題モサウ云フ風ナ建前デナクシテ、ソレニ堪ヘル力アルヤ否ヤト云フコトカラ見テ、是ハ考察ヲシタモノデアリマス、隨テ產業政策ノ方カラ云ヘバ、今他ノ政府委員カラ申シタヤウニ、輸出スルニハ戻稅ガアリ、其他ノ方法デ獎勵ガ十分ニ出來ル譯デアル、何モ稅ニ依ツテ國產獎勵トカ輸出獎勵トカ云フモノヲヤラナクテモ宜イ、成ベク出來得ベクンバ、ソレヲキッパリ分チタイト云フノデアリマス、然ラバ負擔ノ力ガアルヤ否ヤト云フコトニナルト、社會通念ガドウ見テ居ルカト云フコトヲ見ナケレバナリマセヌガ、大體ソレハ綿織物ト云フモノハ大正十五年ノ稅制整理ニ依リマシテ免稅スルコトニナツテ居リマスカラ、其趣旨ヲ擴張シテ綿織物ニ準ズルヤウナモノ、綿織物ニ近イヤウナ織物ノ下級品ト云フヤウナモノヲ免稅スル、即チ負擔力ノ方カラ見テ減稅スルト云フコトニナツタ譯デアリマス、人絹ガ果シテサウ云フ

モノニ當ルカドウカト云フコトニ付テ
ハ、ソレハ考ヘヤウデアリマシテ、政
府ノ今回ノ提案ハ其處迄ハ及ンデ居ナ
イノデアリマス、人絹ハマダ綿織物ヨ
リハ力ガ上デアルト云フ風ニ見タノガ
アリマス、此表ニアリマス所ノ麻織物
トカ、或ハ麻ト綿トノ交織物ト云フヤ
ウナ物モ、是ハ綿織物ニ準ジテ居リマ
ス、人絹ハ其上マダ力ガアル物ダト云
フ風ニ考ヘタノデアリマスガ、考方ノ
根本ノ基礎觀念ヲ少シ御話シテ置キマ
スト、御質問ノ便宜カト思ヒマス

○松谷委員 實ハ私ノ質問ノ御尋ノ仕
様ガ惡カツタノデアリマスガ、實ハ人絹
ヲ木綿ニ交織スル、絹物ニ人絹ヲ交織
スル場合ニ於テハ、產業地ハ主ニ桐生
トカ足利トカ云フ、サウ云フ綿織物ノ
課稅ニ慣レテ居ル土地ニアリマス、所
ガ木綿物ヲ織ル所ノ者ハ比較的小サイ
貲機ナドヲ織ッテ居ル者ニアリマシテ、
非常ニ課稅ニ慣レテ居ラヌ、隨テ綿ニ
人絹ヲ交ゼテ織ル場合ニ於テ、稅務署
カラ來テヤカマシク言ハレルノデ、自
然其方ハ手ヲ引イテシマフ、其結果人
絹ト綿トノ交織物ノ發達ガ非常ニ遲レ
テ行ツテ居ルノデアリマス、サウ云フ狀
況ヲ御考ヘ下サル時ニ於キマシテ、現
ニ只今御尋シタノハ、麻ト綿ニアリマ
スガ、其他「經絲ニ綿絲ノミヲ用キ縞
絲ニ左ニ掲タル絲ノミヲ用キタル織物

但シ「バイル」組織ノ織物ヲ除ク、イ、
紡毛絲、ロ、命令ヲ以テ紡毛絲ト看做
シタル絲、ハ、紡毛絲及命令ヲ以テ紡
毛絲ト看做シタル絲」ト云フ風ニ免除
ニナツテ居ルノデアリマス、是ハ人絹ト
同一ニ扱フコトニ依ツテ、人絹ト云フ織
物ガ非常ニ發達スルト云フ點カラ考ヘ
テモ、私ハ免稅ニシテ、此紡毛絲ト同
一二扱ツテモ、差支ナカラウデハナイカ
ト思フ

ソレカラモウ一ツ御尋シタイノハ、負
擔能力ガアルカナイカ、人絹ヲ使ツテ居
ル者ハ比較的負擔能力ノアル者ダト云
フ御認定ヲ得タヤウニ考ヘテ居リマス
ケレドモ、此紡毛絲ト交ゼテ織ツタ物
ト、ソレカラ人絹、是ハ私ハ紡毛絲ヨ
リ極メテ安イト思ヒマスガ、其點ハ素
人デ分リ兼ネマスケレドモ、免稅ニシテ
シテ居ル其モノニ對シテ、負擔能力ノ
點カラ云ツテモ、ヤハリ是ハ免稅ニシテ
貰フ方ガ宜シイデハナイカト云フ考ヲ
持ツテ居ルノデアリマスガ、其點ニ對シ
テ、政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○小川政府委員 ヤハリ根本ニ歸ツテ
ノ御質問デアリマスガ、斯ウ云フ風ニ
ヤツタナラバ、人絹ト綿トノ交織物ガ能
ク出來ルヤウニナル、即チ産業政策ノ
上カラ御考ニナツテ居ルヤウデアリマ
スガ、其點ハ前申シタノト同ジコトナ

ノデアリマス、ソレカラ紡毛絲又ハ紡毛絲ト看做サル、絲ト綿トノ交織物、ソレモヤハリ下級品ト見マシテ、綿織物ヲ免稅シタ其趣旨ヲ擴張スル程度ヲ、此限度ニ於テ斯ク定メタノデアリマス、ソレト人絹トノ比較ハトウデアルカト云ヘバ、是ハ考方ニ依ツテ違ヒマセウガ、之ヲ免稅範圍ヲ何處迄モ廣クスレバ、議論ハ出來テ來マセウガ、政府ノ見タ所ハ人絹ノ方ハ今申上ゲマシタモノヨリハ上ニ居ルト見テ、人絹ノ委員ガ申シマシタ百分ノ五位ノ綿トノ交織ガアツタ場合ニハ、ソレハ免稅致シマスケレドモ、其以外ノ人絹ニ付テハ考慮シナクテモ宜イト見タ譯デアリマス

ルト云フ御見解デアリマスケレドモ、
總テノ價格ヲ比較シテ見テ、織毛ヲ使ツ
タ場合、結局價格ノ點ニ歸著スルダラ
ウト私ハ考ヘル、織毛ヲ假ニ一反分五
十錢ト見、人絹ヲ一反分ノ緯絲五十錢
ト見ルナラバ、結局其點ニ於テ同一ヂヤ
ナカラウカト私共ハ考ヘル、ソレデ其
點マデ詳細ニ政府ニ於テ御調べニナッ
テ、人絹トノ交織物ハ擔稅力ガアル、
紡毛ノモノニ對シテハ擔稅力ガナイト
御認定ニナッタノデアラウカ、詳細ナル
御調査ガ出來テ其上デヤラレタノデア
ルカ、其點ヲ御伺致シマス。

○勝政府委員 毛織物ノ原料ノ調査ハ
今此處ニ持合セマセヌガ、是ハ松谷君
ハ少シ誤解サレテ居ルカト思ヒマス、
先づ人絹ト云フモノハ安イカラシテ、
綿ニ免稅シテ居ル以上ハ、人絹モ免稅
シテ宜イデヤナイカト云フ御考デアラ
ウカト思ヒマス、其處ヲ申上ゲテ見ル
ト分ルト思ヒマス、綿絲ハ今日内地ニ
於テ最モ澤山使ハレテ居ルノハ二十番
手デアリマス、是ノ百匁當リノ價格ヲ
出シマスト、二十番手ノ綿絲ハ二十九
錢八厘、ソレカラ人絹ハ色々アリマス
ガ、最モ澤山使ハレテ居ルノハ百五十
「デニール」デアリマシテ、其百匁當リ
ノ價格ハ一圓六錢七厘斯ウ云フ譯デア
リマシテ、人絹ハ安イ〜ト云ヒマス
ケレドモ、最モ澤山使ハレルモノデ比
較スルト餘リ安クナイ、ソレハ綿絲ガ
二十九錢八厘人絹一圓六錢七厘デアリ
マスカラ、此點カラ眺メマスト先ヅ先
づ今日人絹ノ織物ヲ免稅スルト云フコ
トハ考物デハナイカト思ヒマス

○松谷委員 ドウモ専門的ノ事ニナッ
テ甚ダ分リ惡イノデアリマスガ、是ハ
絲ノ太イ細イニ依ツテ計算サレタノデ
ハナイカト考ヘルノデアリマスガ、目
方デ勘定シテハドウデスカ

○勝政府委員 ソレデスカラ目方ハ百
匁當リト申シテ居リマス、二十番手ノ
綿絲百匁當リガ二十九錢八厘、人絹ノ
百五十「デニール」ト云フモノ、百匁ガ
一圓六錢七厘、大變違ヒマス

○松谷委員 ソレハ細イ太イニ依ツテ
モ、一反當リ幾ラト云フコトノ御調査
ニナッタ上ナノデスカドウデスカ

○勝政府委員 編織物ハ一反ガ約百二
十匁前後、ソレカラ人絹ノ織物ハ九十
錢八厘、ソレカラ人絹ハ色々アリマス
ガ、最モ澤山使ハレテ居ルノハ百五十
「デニール」デアリマシテ、其百匁當リ
ノ價格ガ二十九錢八厘ト、一圓六錢七
厘、デスカラ大變ナ違ヒデス

○松谷委員 大體分リマシタガ、將來
モアルコトデスカラ特ニ申上ゲテ置キ
タイノデアリマスガ、私共ハイツデモ
無產階級ノ立場カラシテ總テ議論ヲ進
メテ行クノデアリマス、私共ノ考デハ、
少クトモ人絹ト云フモノハ、更ニ〜
政府ニ免稅ヲシテ貰タリ、ソレカラ又

此企業ノ發達スルヤウニシテ戴イタナ
ラバ、私共ハマダ〜グット下ルモノデ
アルト、斯ウ考ヘテ居ル、ソレデアリ
ノ方デ出シテモ宜イ、出ス方法モアル
ト云フノヲ政務官ノ方デ遮ギラレルヤ
マスルカラ、此點ハ御考慮ニ入レラレ
テ、サウシテ綿ト人絹トノ交織物ニ付
トハ考物デハナイカト思ヒマス

○松谷委員 ドウモ専門的ノ事ニナッ
テ甚ダ分リ惡イノデアリマスガ、是ハ
絲ノ太イ細イニ依ツテ計算サレタノデ
ハナイカト考ヘルノデアリマスガ、目
方デ勘定シテハドウデスカ

○勝政府委員 ソレデスカラ目方ハ百
匁當リト申シテ居リマス、二十番手ノ
綿絲百匁當リガ二十九錢八厘、人絹ノ
百五十「デニール」ト云フモノ、百匁ガ
一圓六錢七厘、大變違ヒマス

○松谷委員 ソレハ細イ太イニ依ツテ
モ、一反當リ幾ラト云フコトノ御調査
ニナッタ上ナノデスカドウデスカ

○高橋委員 ソレハ細イ太イニ依ツテ
モ、一反當リ幾ラト云フコトノ御調査
ニナッタ上ナノデスカドウデスカ

○高橋委員 材料ノ事ニ付テ御伺ヒシ
タイノデスガ、主稅局ノ出シテ居ラレ
ル統計ガナイト云フト、私ハ質問ニ甚
シマシテ、私ノ質問ヲ打切リマス
ダ不便ヲ感ズルノデスガ、アレハ戴ク
譯ニハ行カナイデスカ

○小川政府委員 年報デスカ

○高橋委員 サウデス

○勝政府委員 アレハサウ數ガアリマ
セヌガ〜

○高橋委員 サウスルト此邊ニ二三冊
モアルコトデスカラ特ニ申上ゲテ置キ
タイノデアリマスガ、私共ハイツデモ
葉モアルノデスガ、審議ノ資料ニスルノデ
スカラソレデ、差支ナイ又一方ニ於テ
ハ青木政府委員カラハ必要ガアレバ、
各縣ノ稅務署ニ電報ヲ打ッテサウシテ
取寄セテモ宜イト云フヤウナ親切ナ言
葉モアルノデスガ、稅務ニ非常ニ關係
ヲ有タレタ勝參與官ガ本省ニ數字ハナ
イカラ、サウ云フコトハ申上ゲラレナ
イト云フナラバ、事務官以上ニ何カ官
僚式ノ所ガアルヤウニ思ヒマシテ(笑)
聲)洵ニ立憲政治ガ此處マデ進ンデ來
テ居ル今日、殊ニ勝君ノ如キ立派ナ政
治家ニシテ尙且ツ此事ガアルノハ洵ニ
遺憾デアルト思ヒマス、勝君ノ御辯明
ヲ承ルコトガ出來マスレバ仕合デス

○勝政府委員 褒メラレタカラ申スノ

デハゴザイマセヌガ、主税局ノ年報ニ
土地賣買價格表ト云フモノガ載ッテ居
ルノデアリマス、併シ是ハ或ル府縣ノ
特定ノ土地ヲ捉ヘテ、ソレヲ偶、調べタ
モノデアリマスカラ、餘リ、御論議ノ
材料ニハナリマセヌカラ、サウ申上げ
タノデアリマスガ、ソンナ物デ宜シイ
ナラバ、毎年調べテ居リマスカラ、ソ
レハ差上ゲテモ一向差支アリマセヌ、
唯全國ニ亘リマシテ、何縣何府ノ土地
賣買價格ハ何程、アルト云フヤウナコ
トノ分ルヤウナ精密ナ調査ト云フモノ
ハ、實ハ致シマスト宜シイノデスガ、
今日マダ出來テ居リマセヌ、唯主税局
年報ニ載ッテ居ル、土地賣買價格表ト云
フアノ程度ノモノデアルナラバ、是ハ
直チニ御見セスルコトガ出來マス。

○高橋委員 ドウモ私ハオカシイ事ヲ
承ルヤウデスガ、何モ参考資料ニナラ
ナイモノヲ一體何ノ爲ニ主税局デサウ
云フモノヲ掲グテアルノデスカ、ソレ
ヲ一つ勝政府委員カラ御答辯願ヒタ
イ

○勝政府委員 今取寄セマシテ御目ニ
カケマス

○高橋委員 イヤ私ハ今見ナクテモ宜
イノデアリマスガ、参考ノ資料ニナラ
ナイヤウナソノ怪シグナ數字ヲ何ノ
爲ニ立派ナ主税局ノ統計ニ御現ハシニ
ナルカト云フ事ヲ伺ッテ置カナケ

○武田委員 私モ材料ノ事デモウ少シ
此機會ニ伺ッテ置キタインデスガ、先程
伺ヒマシタ事ト關聯致スノデアリマス
ケレドモ、此稅第八號ニ各地目別ノ段
別ガ出テ居リマスガ、此段別ハ各地目
別ニ既ニ調査サレテアリマス、此土地

○高橋委員 各地ニ於ケル大體ノ傾
向ヲ見ル爲ニ調べテハ見マシタケレド
モ、是ハ澤山調べナケレバ實ハ極メテ
正確ナ材料ヲ得ラレナイノデス、ソレ
モ良イ材料デナイ、タシカ私ノ記憶ス
ル所ニ依レバ、私ノ記憶ガ誤リナケレ
バ、最近ノ主税局年報ニハモウ載セナ
イコトニシタカト思フ位デアリマス
ハ載ッテ居ナイカモ知レマセヌガ、ソレ
ハ問題ニナル資料ニサレルト困ルカ
ラ、此賃貸價格調査以後ハサウ云フ資
料ヲ世間ニ發表シナイ方ガ得策ダラウ
トダラウト吾々ハ考ヘテ居ル、以前ハ
スベキ地租ノ額ガ出ル筈デアリマス、
ソレト今申上げタヤウナ方法デ出シタ
地租額ト、同ジク此稅第八號ニ現ハシ
テ居ル地租額、是ハ即チ現行法ニ依ッテ
定メラレタ所ノ地租額デアルト思ヒ
ス、即チ田畠ハ四分五厘、宅地ハ二分
五厘其他ノ雑地ハ五分五厘ト云フモノ
ヲ掛ケタ計デアルト思ヒマス、即チ七
千五百四十一萬千八百三十五圓ト云フ
ノガ左様ナ計算カラ出タ數字カト思フ

○勝政府委員 田、畠ハ烟デ別箇ニ掛ケマスト、田ハ
モ、斯ウ云フ事デアリマス、此稅第八號ニ掛ケマスト、當然
モ、是ハ澤山調べナケレバ實ハ極メテ
格ノ總額ハ出ル筈ダト、斯ウ私ハ思フ
モデアリマス、此稅第八號ニ掲ゲテア
スケレドモ、主税局トシテハ是ハドウ
モ良イ材料デナイ、タシカ私ノ記憶ス
ル所ニ依レバ、私ノ記憶ガ誤リナケレ
バ、最近ノ主税局年報ニハモウ載セナ
イコトニシタカト思フ位デアリマス
ハ載ッテ居ナイカモ知レマセヌガ、ソレ
ハ問題ニナル資料ニサレルト困ルカ
ラ、此賃貸價格調査以後ハサウ云フ資
料ヲ世間ニ發表シナイ方ガ得策ダラウ
トダラウト吾々ハ考ヘテ居ル、以前ハ
スベキ地租ノ額ガ出ル筈デアリマス、
ソレト今申上げタヤウナ方法デ出シタ
地租額ト、同ジク此稅第八號ニ現ハシ
テ居ル地租額、是ハ即チ現行法ニ依ッテ
定メラレタ所ノ地租額デアルト思ヒ
ス、即チ田畠ハ四分五厘、宅地ハ二分
五厘其他ノ雑地ハ五分五厘ト云フモノ
ヲ掛ケタ計デアルト思ヒマス、即チ七
千五百四十一萬千八百三十五圓ト云フ
ノガ左様ナ計算カラ出タ數字カト思フ
モ、私ノ今申上げタヤウナ計算デ差支
ナイヤウニ私ハ思ヒマスガ、如何デア
リマセウカ

○勝政府委員 是ハ先程モ申上げマシ
タガ、稅第八號ノ有租地現在表ハ此段
別ノ中ニハ三倍八割以上ノモノモハ

イッテ居リマスシ、且ツ免稅點以下ノモ

ノモハイッテ居リマスカラ、之ニ平均賃

貸價格ヲ掛ケマシタ所デ、實際擔稅額

ハ出ナイノデアリマス、併シソレヲ御

承知ニナリタケレバ税第二十一號トシ

テ差上ゲテ居リマス現行地租額、改正

地租額、此數字ガ政府ノ方デ調べマシ

タ所ノ正確ナ税額デアリマスガ、是デ

ハ御承知ガ行カナイモノデゴザイマセ

ウカ

○武田委員 政府デ御調ニナッタ材料

ヲ私ハ信用ヲ致サヌト云フ譯デハナイ

ノデスガ、之ヲ各方面カラ調査ヲシテ

見タイト云フ趣旨カラ、私ノ考デハ今

申上ゲタヤウニ致シマシタナラバ、此

減稅額ガ分ル筈ダト思ヒマスノデ、伺

ア居ルノデス、即チ税第八號ニ表ハシ

テアル段別ハ勿論三倍八分ノモノモ皆

這入ッテ居ルト云フコトハ先程ノ御説

明デ分ッテ居ルノデアリマス、デアリマ

スカラ是ガ即チ昭和五年一月一日現在

ノ總テノ有租地デアルノデアリマスカラ、其各種目ニ表ハサレテ居ル段別ニ

段金ヲ掛ケマシタナラバ、即チ今度改

正サレマシタ賃貸價格ガ出ル筈デアル

ト私ハ思フノデアリマス、サウ承知シ

テ宜シイカドウカト云フコトヲ先づ伺

フノデアリマス、サウシテソレガ私ノ

思フ通リニ現在ノ賃貸價格ガソレデ出

ルモノダト斯ウ御肯定ニナリマスレ

バ、ソレニ四・五ヲ掛ケタモノト、現在ハ行キマセヌカ

ノ地租額トシテ茲ニ表ハサレテアル七

ニ於テ三倍八分以上ニ當ル所ノ地租額

ガ百六十餘萬圓ニナル、又免稅點以下

ハ免租地ガアル、色々ナモノガアルカ

ニ落チル額ガ四十萬圓アル、斯ウ云フ

表ヲ別ニ戴イテ居リマスルカラ、約二

ガ丁度トン／＼ニ當ラナケレバナラヌ

ヤウナコトニナリハセヌカト私ハ思ヒ

マスノデ、此私ノ考ヘマスヤウナ方法

ニシテ計算シテ見ルト云フコトモ差支

ナイモノデアラウカドウカ、斯ウ云フ

コトヲ政府ノ御意見ヲ伺フノデアリマ

ス、材料トシテ御提出ヲ御願致シテ置

キタイノデアリマス

○勝政府委員 大體ハ分ルト思ヒマス

ガ、段別ガ出テ居ルカラセヌカ、ソレヲ

ナツテ居ルデアリマセウカラ、ソレヲ

一ツ御知ラセラ願ヒタイノデアリマ

ス、材科トシテ御提出ヲ御願致シテ置

キタイノデアリマス

○勝政府委員 私ハ事柄サヘ分レバ宜イ

テ居ルデアリマセウカラ、ソレヲ

調ベテ見ナイト分リマセヌノデスガ、

ニ依ッテ昭和六年度ノ課稅ガサレルノ

デスカラ、此表ニ過ガナイト致シマス

レバ、之ヲ標準トシテ今私ノ考ヘタヤ

ウナ方法デ宜イヤウニ私ハ思フ、ソレ

デ同フノデス、此表ニ若シ尙ホ異動ガ

アルトスルナラバ其點ヲ一つ伺ヒタイ

シ基礎トナルベキ賃貸價格ト云フモノ

ハハッキリ分ッテ居リマス

○勝政府委員 六年度ノ地租ノ歲入ノ

豫算ハ、五年一月一日ノ現在ヲ其儘ニ

ハハッキリ分ッテ居リマス

○武田委員 ドウモ私ニハ一寸呑込メ

シテ居ルノデハナインデアリマス、五年一

月一日ノ現在カラ異動ヲ加除シタル數

マセヌガ、昭和六年度ニ於テ賃貸價格

ニ依ル地租ト云フモノ既ニ御計算ニ

テ居ラナインデゴザイマス、或ハ段別

ハハッキリ分ラヌカモ知レマセヌガ、併

シテ居ルノデアリマス、ソレデゴザイ

マセヌガ、昭和六年度ニ於テ賃貸價格

ニ依ル地租ト云フモノ既ニ御計算ニ

テ來ナインデアリマス、何レ御得心ノ

シテ居ルノデアリマス、何レ御得心ノ

○武田委員 ソレナラ其點ハ分リマシ

テアル以上ハ、其基本トナルベキ有租

行クヤウニ後程詳シク申上ゲマス

○武田委員 ソレナラ其點ハ分リマシ

タ、然ラバーツ御願ガアリマス、既ニ

テ來ナインデアリマス、何レ御得心ノ

シテハ一寸間誤付キマスシ、アナタモ

ダ御分リニナツテ居ラヌヤウデスカ

ラ、サウ云フヤウニ御相談ヲ願フ譯ニ

スカラ、昭和六年度ノ豫算ニ計上サレ

御分リニナツテ居ル筈ダト思ヒマスガ

○勝政府委員	誤解ノナイヤウニ申シ	マスガ地租ノ歲入ヲ計算シマスルニハ、實ハ地價ナリ賃貸價格ナリガ分レバ、地租ノ計算ガ出來マス、報告デハ段別モ併セテ取ツテ居リマセヌ、地價ノ報告ヲ取り賃貸價格ノ材料ヲ集メテ歲入ノ計算ヲシテ居リマスカラ、ソニニ伴フ所ノ段別ト云フモノハ只今ハ分ラヌカト思ヒマス、併シ大體ノ所ハ有租地現在表即チ昭和五年ノ一月一日現在ト此段別ハ大體差ハナイノデアリマス、大體是デ分ルノデスガ、正確ノ議論ヲ致シマスレバ、只今申上ゲマシタ通リニ、細カク加除シナケレバ正確ノ數字ハ出マセヌト云フコトニ御承知ヲ願ヒマス、唯返スヽモ申シテ置キマスガ、材料ガアルノヲ隱スト云フコトハ毛頭ナイノデアリマス	イ	強ヒテ御隱シニナラヌデ材料ヲ御提出下サツテモ差支ナイヂヤナイカ、何モアナタ方ニ對シテ彼此レ申ス譯デハナイ、唯數字ノ基礎ヲ正確ニシテ、ソレウ云フコトハ御隱シニナル必要ハナイヤウニ私ハ思フカラ御知ラセヨ願ヒタ
	和六年ノ地租額ヲ御計上ニナル時ニ斯様ナ材料ガアツカ御計上ニナッタノ	デアリマセウ、然ラバ昨年ノ一月一日ニ現在有租地表ト云フモノガ、吾々ノ希望スル通リノモノガ大藏省ニ分ツテ居ツテ此材料ヲ御提出ニナツテ居リ、既ニ昭和六年度ノ豫算ガ茲ニ提出サレテ其中ニ地租額ト云フモノガ計上サレテアルノニ、其基礎トナルベキ、之ト同様ノモノガ大藏省ニ御分リニマヌト云フコトハ吾々納得ガ出來マセヌ	デセウ、一體段別ガ必要ナイト云フナラバ昭和五年一月一日現在ハ是タノデアル、昭和六年一月一日現在ガ分テ居ルノニ、昭和六年ノ一月一日現在ガ分テ居ルノニ、昭和六年ノ一月一日現在ガ分ラヌト云フ理窟ハナイ、ソレハ昭和六年ノ地租額ヲ御計上ニナル時ニ斯様ナ材料ガアツカ御計上ニナッタノ	例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ
○武田委員	誤解ガアルヤウニ申シ	ウデスガ、此五年ナリ六年ナリノ一月一日ノ現在ト云フモノハ、是ハ大藏省月一日ノ有租地ノ中カラ異動ヲ加除ナデハ定例ト致シマシテ毎年是ハ稅務署カラ報告ヲ取ル、ソレダカラ必ズ一月一日ノ現在ト云フモノハ毎年分ルノデ	デアリマセウ、一體段別ガ必要ナイト云フナラバ昭和六年一月一日現在ハ是タノデアル、昭和六年一月一日現在ガ分テ居ルノニ、昭和六年ノ一月一日現在ガ分ラヌト云フ理窟ハナイ、ソレハ昭和六年ノ地租額ヲ御計上ニナル時ニ斯様ナ材料ガアツカ御計上ニナッタノ	例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ
	大體ノ段別モ分リサウニモウソロヽモ申シテ置キマスガ、	アリマス、昭和六年ノ一月一日現在モ、モウソロヽモ申シテ置キマスガ、	デアリマセウ、一體段別ガ必要ナイト云フナラバ是非モナイ話デアリマスガ、分リ次第ニ御知ラセヨ願ヒタイト云フコトヲ御願シテ置キマス、ソレト同時ニ然ラバ斯ウ云フ内譯ヲ願ヒタイノデアリマス、即チ昭和六年度ノ豫算ニ地租トシテ計上サレマシタ其基本ニナル賃貸價格、即チ昭和五年一月一日現在有租地ニ加除ヲ加ヘラレマシタ其賃貸	例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ
○武田委員	ドウモ勝君ノ仰シャルコトハ私會得ガ行キマセヌ、昭和五年ノ一月一日現在有租地表ト云フモノガ大藏省ニアツカカラ之ヲ御出シニナッタノ	アリマス、昭和六年ノ一月一日現在モ、モウソロヽモ申シテ置キマスガ、	マダ揃ツテ居ナイサウデス、昭和六年一月一日現在ト云フト、稅務署デ調べテ一月十五日カ二十日頃ニ稅務監督局ニ報告シマシテ、監督局デ集計致シマス、集計ヲ致シテ見テ、間違ガアルト稅務署ト數回往復シテ此處ガ食合テ居ル、此處ハ食違ツテ居ルカドウカト云フコトヲ調ベテ、正確ナ數字ヲ作ツテ大藏省ニ出シマス、大藏省デハ更ニ調ベテ見テ、付キ合ハナケレバ監督局ニ往復ヲスルト云フ手數ヲ掛ケルノデスカラ、愈々固メルノニハ可ナリノ日數が掛ルノデアリマス、今日ハマダ揃ツテ居ヌサウデス	例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ
	縁返シテ申シマスル通リマス	アリマス、昭和六年ノ一月一日現在モ、モウソロヽモ申シテ置キマスガ、	○勝政府委員 繰返シテ申シマスル通リマス	例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ
○武田委員	大體ノ段別モ分リサウニモウソロヽモ申シテ置キマスガ、	私ハ思ヒマスガ、是ハ分リマセヌデス	○武田委員 ソレガ分ラヌト云フコトヲ御願シテ置キマス、ソレト同時ニ然ラバ斯ウ云フ内譯ヲ願ヒタイノデアリマス、即チ昭和六年度ノ豫算ニ地租トシテ計上サレマシタ其基本ニナル賃貸價格、即チ昭和五年一月一日現在有租地ニ加除ヲ加ヘラレマシタ其賃貸	例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ
	別ノ必要ガナイカラ、其異動ハ段別ニ	付テハ報告ガ取ツテナイカラ分リマセ	ナラバ是非モナイ話デアリマスガ、分リ次第ニ御知ラセヨ願ヒタイト云フコトヲ御願シテ置キマス、ソレト同時ニ然ラバ斯ウ云フ内譯ヲ願ヒタイノデアリマス、即チ昭和六年度ノ豫算ニ地租トシテ計上サレマシタ其基本ニナル賃貸價格、即チ昭和五年一月一日現在有租地ニ加除ヲ加ヘラレマシタ其賃貸	例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ例ヘバ昭和六年ノ地租見積リヲスルニ

價格、各種目別ニシタモノヲ御提出願ヒタイト思ヒマス、是ハ如何デスカ

○勝政府委員 調べテ見マス

○武田委員 直グ出來マスカ

○勝政府委員 調べテ見ルト云フコト

○武田委員 ソレハ既ニ調べテアルノデスカ

○勝政府委員 アルサウデアリマス

○武田委員 ソレヲ一ツ御提出願ヒマス

○松谷委員 是ハ賃貸價格ノコトニ關シテ必要ナコトデアリマスカラ一ツ御

○松谷委員 是ハ賃貸價格ノコトニ關シテ置クノデアリマスルガ、小作爭議地及ビ隣接地ニ於ケル小作料並ニ其

○松谷委員 大體縣單位デ調べ居リマス、隣接町村ノ町村單位ノ調査ハ出來テ居リマセヌ

○松谷委員 ソレデハ縣單位デ宜シウゴザイマスカラ、ソレト昭和五年末昭和六年始ノ調査、要スルニ小作爭議ニ依ツテ賃貸價格ガ下ッタカ下ラヌカト云

○松谷委員 ソレデハ小作争議シイノデス

○勝政府委員 今私ハ松谷サンノ御尋ヲ聽キ損ツテ御返事シタノデアリマスガ、小作争議地ノ調査ト云フモノハ大

○松谷委員 併ナガラ小作争議ニ依ツ

○松谷委員 考慮シテ賃貸價格ヲ御定メニナツタノデアルナラバ、其根據ヲ示ス所ノ書類ヲ一ツ御提出ガ願ヒタイ、ソレガ大藏省ニ無カツナラバ、大藏省ノ御係ナリ何カ、私ハ其手續ハ知リマセヌガ、農林省ノ方ニデモ御話合ヒニ依ツテ實際ノ賃貸料ナリ小作料ガ、ドウナツテ御提出ヲ願ヒタイ

○青木政府委員 今ノハ小作争議ニ云フ風ニ減ツタカト云フ御質問デアリ

○青木政府委員 一寸御伺ヒ致シマス

○青木政府委員 十五年四月一日現在ノ賃貸價格ヲ決定スルニ付キマシテ、大正十五年四月一日現在ノ賃貸價格ヲ決定スル

○青木政府委員 大體實例ノアツタ縣及ビ其比率デス

○青木政府委員 大體實例ノアツタ縣及ビ其比率デス

ス、スハ考慮シテ賃貸價格ヲ決定シテ居ルノデアリマス

○松谷委員 考慮シテ賃貸價格ヲ御定

○松谷委員 云フコトハ或ハ農林省ノ方デ分ツテ居ルヘテ居リマスガ、サウ云フモノハ御調べニナラヌデ賃貸價格ヲ御出シニナルノデスカ

○青木政府委員 全ノハ小作争議ニ

○青木政府委員 依ツテ實際ノ賃貸料ナリ小作料ガ、ドウナツテ御提出ヲ願ヒタイ

○青木政府委員 云フ風ニ減ツタカト云フ御質問デアリ

○青木政府委員 一寸御伺ヒ致シマス

ス、スハ考慮シテ賃貸價格ヲ決定シテ居ルノデアリマス

○松谷委員 ドウゾ御聞キ合セヲ願

○松谷委員 云フコトハ或ハ農林省ノ方デ分ツテ居ルカモ知レマセヌカラ、聞キ合シテ見マス

○松谷委員 ソレガ大藏省ニ無カツナラバ、大藏省ノ御係ナリ何カ、私ハ其手續ハ知リマセヌガ、農林省ノ方ニデモ御話合ヒニ

○青木政府委員 依ツテ實際ノ賃貸料ナリ小作料ガ、ドウナツテ御提出ヲ願ヒタイ

○青木政府委員 云フ風ニ減ツタカト云フ御質問デアリ

○青木政府委員 一寸御伺ヒ致シマス

後ノ賃貸價格ト云フモノハ別段調査シテ居ル譯デハゴザイマセヌ、併シサウコトハ、是ハ重要ナルコトノヤウニ考ヘテ居リマスガ、サウ云フモノハ御調べニナラヌデ賃貸價格ヲ御出シニナルノデスカ

○松谷委員 併ナガラ小作争議ニ依ツ

○松谷委員 考慮シテ賃貸價格ヲ御定

○松谷委員 云フコトハ或ハ農林省ノ方デ分ツテ居ルヘテ居リマスガ、サウ云フモノハ御調べニナラヌデ賃貸價格ヲ御出シニナルノデスカ

○松谷委員 併ナガラモウーツ是ハ

○松谷委員 依ツテ實際ノ賃貸料ナリ小作料ガ、ドウナツテ御提出ヲ願ヒタイ

○松谷委員 云フ風ニ減ツタカト云フ御質問デアリ

○松谷委員 一寸御伺ヒ致シマス

○松谷委員 依ツテ實際ノ賃貸料ナリ小作料ガ、ドウナツテ御提出ヲ願ヒタイ

○松谷委員 云フ風ニ減ツタカト云フ御質問デアリ

○松谷委員 一寸御伺ヒ致シマス

カナイカ、ソレヲ先づ第一ニ御答辯ヲ
願ヒタイノデアル、ソレハ如何ナル點
カラ申上ゲルカト云ヘバ、大藏省ニモ
其書類ガアルデアリマセウガ、先刻稅務
監督局ニ於テ昭和三年度ニ商工業者、
所謂營業收益稅ヲ基礎トシテ稅ヲ納メ
テ居ル人ノ負擔ト、地租ヲ基礎トシテ納
メテ居ル所ノ農業者ノ負擔トヲ比較對
照ナサツテ居ル、ソレニ依リマスト云フ
ト、農業者ハ千二百圓ノ所得ノ場合ニ
幾ラノ稅ノ負擔デアルカト申セバ、固
ヨリ是ハ地租以外ノ所得稅モ含ンデ居
リマスガ、二百六十九圓八十二錢トス
ウ出テ居ル、所ガ商工業者、所謂營業
收益稅ヲ基礎トシテ納メテ居ル商工業
者ハ百二十六圓二十八錢、ソレカラ農
業者ノ二千圓ノ場合ニハ五百二十九圓
九十錢、商工業者ハ二百三十圓二十八
錢、丁度農業者ハ商工業者ノ倍負擔ヲ
スルヤウナコトニナツテ居ル、其他三千
圓、五千圓、一萬圓、三萬圓、十萬圓、
色々ノ所得ヲ基礎トシテ負擔ノ比較ヲ
致シテ居リマスガ左様ナコトハ諄々シ
ユウゴザイマスカラ申上ゲマセヌガ、
假ニ此一万圓ノ所得ノアリシ場合ニ農
業者ハ幾ラタト申セバ、三千四百四十八
圓七十四錢、商工業者ハ其半分ニモ足
ト云ヘバ、五萬三千二百二十四圓九十

錢、商工業者ハ三萬五千十七圓九十一
錢、斯ウ云フ風ニ農業者ト云フモノハ
商工業者ノ殆ド倍額ノ負擔ヲ致シテ居
ル、同ジ國民トシテ一方ハ輕ク一方ハ
重イ、是ハ如何ナル點カラ出ルカト申セ
バ、其原因ハ色々アルデアリマセウガ、
主ナル原因ハ即チ營業収益稅ト云フモ
ノハ収益カラ取ル、所ガ一方農業者ノ方
ハ左様ナ収益ナドハ構ハズシテ幾ラテ
モ、所謂昔ノ百姓ト云ヘバ菜種ト等シク
搾レバ搾ルダケ取レルト、斯ウ云フヤ
ウナコトカラ不公正ガ出ルノダラウト
思フ、即チ高橋委員竝ニ武田委員ノ公
正ヲ缺イテ居ルト云フノハ、斯様ナ點
ヲ言ハレタノデハアルマイカト思フノデ
アリマス、ソコデ果シテ政府當局ニ於
テハ農業者ノ負擔ト云フモノハ、商工
業者ノ殆ド倍額デアルト云フコトヲ御
認ニナルカナラナイカ、又全國稅務監
督局ノ昭和三年度ノ調査ト云フモノガ
出來テ居ル筈デアリマスルガ、其書類
ハ御手許ニアルカナイカ、此事ヲ先づ
御尋ヲ致スノデアリマス

字上ノ御話ガアリマシタガ、ソレハ後カラ能ク伺フコトニ致シマシテ、根本問題ニ觸レテ居リマスカラ一應私等ノ考ヘテ居ル趣旨ヲ話シテ見タイト思ヒマス、大藏大臣其他ノ政府委員カラ説明ガアツタト思フノデアリマス、併シモ先日一寸簡単ニ申シタ如ク、或ハ意ヲ盡シテ居ナイカト思ヒマスガ、此廣キ意味ノ負擔ノ公正ト云フコトヲ申上ゲヨウスレバ、ドウシテモ稅制ノ根本ニハイツテ考ヘナケレバナラナイ、殊ニ直接稅ニ於キマシテ租稅體系ヲドウスルカト云フ問題トナルノデアリマシテ、今日ノ制度ハ御承知ノ通り所得稅ヲ中心ト致シマシテ、之ヲ補フノニ地租、營業稅、資本利子稅ヲ以テスル、或ハ租稅ノ系統カラ申シマスレバ家屋稅モ其中へ入レテ考フベキデアリマスケレドモ、國稅ニ付テ申上ゲマスレバ、所得稅ヲ中心トシマシテ地租、營業收益稅、資本利子稅デ補完シテ居ル、デ之ガ俗ニ謂ハレテ居ル所ノ所得稅ヲ中心ニシテ、所謂收益稅ヲ以テ補ツテ居ルト云フ租稅ノ制度ノ建前デアリマス、所得稅ニ持ツテ行ツテ地租ト營業收益稅ヲ兩翼トスルト云フ言葉ヲ能ク使ヒマスガ、兩翼トシテ居ルト云フ所ニ達觀シタ負擔ノ公正ト云フモノガアルノデアリマス、其補完稅ニ付キマシテハ、大正九年ノ財政經濟調查會當時カ

テ 議論ガアリマシテ、或ハ財産税ヲ以
テ スルト云フ 説モアリ、或ハ特別所
得税ヲ以テスルト云フ 説モアリマシ
テ、今日マデ議論ニナツテ居ル、例ヘバ
營業収益税ノヤウナ僅カナ純益ヲ取
ト云フヤリ方ヲ 地租ノ方ニモヤツタラ
宜イデヤナイカト云フ御議論ハ、此稅
ノ建方カラ云ヘバ、特別所得稅ノ制度
ヲ執ラウト云フ御議論ダト考ヘルノデ
アリマス、其當時ノ臨時財政經濟調査
デハ寧ロ財產稅デ行カウト云ッタノデ
アリマスガ、是ハ實現スルニ至ラナカッ
タノデアリマス、今日ノ制度ハ所謂收
益稅制度デアリマシテ、地租ト營業収
益稅ト資本利子稅ト云フモノデ大體負
擔ノ公正ヲ得ルコトニシヤウト云フコ
トニナツテ居リマス、ソレデハナゼソ
レデ負擔ノ公正ヲ得ラレルカト云ヘ
バ、此稅制ノ出來マシタ根本ノ理由ハ
幾ツモアリマセウガ、一番大キナ理由ハ
ハ資產ヲ持ツテ居ル者ニ重ク課ケヤウ
資產ヲ持ツテ居ル者ハ負擔力ガアルノ
デアリマスカラ、其負擔力ノ大ナル者
ニ重ク課ケヤウト云フノガ、根本ノ趣旨
旨デアラウト思ヒマス、ソレデアルカ
能クソレガ現レテ居ル譯ニアリマス、
大體資產ヲ持ツテ居ル所ノ者ハ腕一本
デ働く者ヨリハ負擔力ガ多イト云フコ

トハ、何人モ之ヲ是認スルデアラウト
思ヒマス、土地ヲ持ツテ居ル者ハ一ツ
ノ資産ヲ持ツテ居ル者デアリマス、公
債、證券ヲ持ツテ居ル、或ハ預金ヲ持
テ居ル、其他ノ資本ヲ持ツテ居ル者ハ
是ハ一ツノ資産ヲ持ツテ居ル者デアリ
マスカラ、力ガ強イ、斯ウ云フコトニ
ナルノデアリマスカラ、所得稅ノ外ニ
地租トカ資本利子稅ヲ課ケル、斯ウ云
フコトニナルノデアリマス、唯勤勞デ
働イテ居ル者ダケニハ所得稅ヲ課ケル
ダケデ、所謂補完稅ノ申ニハ課ケラレ
ルモノハナイト云フノガ建前デアリマ
ス、地租ハドウデアルカト云ヘバ、土
地ヲ持ツテ居ル者ガ其處ニ一ツノ收益
ガアル、其收益ヲ賃貸價格ト云フノデ
アリマスガ、其地主ガ土地ヲ人ニ貸シ
テ居ツテ、ソレカラ得ル所ノ利益ガア
ルトスレバ、資產所有者トシテノ利益
デアリマスカラ、ソレニ課ケヤウ、ソ
レガ即チ地租デアリマシテ、收益稅制
度ノ純ナルモノガ地租ニ現レテ居ルノ
デアリマス、サウ云フ建方ガ收益稅制
度デアラウト思ヒマス、資本利子稅モ
其通り、財產ヲ持ツテ居ル者カラ全體
ノ財產デナク、個別的ノ財產ニ對シテ
課ケルト云フノガ一ツノ資本利子稅デ
アリマス、其制度ヲ貫イテ行カウトスレ
バ、營業收益稅ハ營業資本收益ト云フモ
ニ課ケルノガ一番相應シイト思フノ

デアリマス、ソコデーツ課稅技術ノ問題ガアリマシテ、營業ニ投下シテ居ル所ノ營業者ノ資本ダケヲ離シテ、土地ト同ジャウニ之ヲ貸シテ居ルカラト云フ風ニ見ル譯ニモ行キマセヌカラ、營業ニ注込ンデ居ル資本ダケノ收益ト云フモノヲ見出スト云フコトハ、租稅技術ノ上ニ出來ナイノデアリマス、ソレデアルカラ以前ハ御承知ノ通り外形標準ト云フコトデ課シタ、或ハ賣上金高或ハ家屋ノ賃貸價格、或ハ資本額、或ハ從業者ノ數、サウ云フ風ニ收益ノ判断ニハナルカモ知レマセヌケレドモ、多少縁ノ遠イヤウナモノデ課ケタ、ソレヲ外形ノ標準ト言ツタノデアリマスガ、外形ノ標準デハ營業稅ヲ課スルニ都合ガ好クナイ、負擔力ヲ見出シテソレニ應ジテ課稅スルコトニナツタ譯デアリマス、外形ノ標準ト云フモノヲ捉ヘテ課スル上カラ見マスト、營業收益稅ハ一段進歩シタモノデアルト言ヘルノデアリマス、ケレドモソレニハ課稅ノ技術上ノ方面カラ制限ヲ置キマシテ、地租或ハ資本利子稅ノヤウナ課稅標準ヲ見出スコトガ出來ナイノデ、純益ニ課ケルト云フコトニナツテ居リマス、ソレヲ其當時ノ濱口藏相ガ變態的デアルト言ハレタノデアラウト思フノデス、

變態的デアルケレドモ、過去ノ外形標準ニ依ツテ課稅ヲシテ居ツタモノヨリハ進ンデ居ルノデアリマス、サウ云フ制度ガ現行ノ制度デアリマジテ、ソレデ財產ヲ持ツテ居ル者、即チ土地ノ所有者ト、營業ヲシテ居ル者ト、他ノ資本ヲ持ツテ居ル者トノ間ニ於ケル負擔ノ公平ハ得テ居ルト、租稅制度、租稅體系ノ上カラ見テ居ルノデアリマス、唯此委員會ニ於テ議論ノ起ツテ居リマスノハ、地租ノ方デハ貨貸價格ヲ課稅標準トシ、營業收益稅デハ純益ヲ見ルカラ、ソレデ負擔ノ公正ヲ得テ居ナイヂヤナイカト云フコトデアルト思フノデス、即チ課稅標準ノ點ガ少シ違ツテ居ルノデ、ソレカラ結論ヲ下シテ負擔ノ公正ヲ得テ居ナイト言ハレルノデスガ、今申上ゲタヤウナ事情デ、課稅技術ノ方面カラ、全然同ジヤウナ課稅標準ヲ取ルコトガ出來ナイ、是ハ已ムヲ得ナイノデス、併シサウ云フヤウナ事情ガアリマスカラ、税率ノ方デ加減シテアルノガ結付イテ營業純益ヲ成シテ居ルノデアリマス、即チ營業收益稅ノ方ニハ資產ト、營業資本ト、勤勞ト云フモノガ結付イテ營業純益ヲ成シテ居ルノデスカラ、其中ニハ勤勞ノ分子ガアリマスカラ、勤勞ノ分子ヲ除キ去ツタルハ之ヲ加減シテ、地租カラ見ルト稅率

ス、更ニ資本ノ分子ノ少イ營業者ニ對シマシテハ、今回ノ減稅案ニアル通り、更ニ稅率ヲ低メテ居ルノデアリマス、是デ勤勞ノ分子ハ、營業收益ノ中ニ入ツテ居ル雜分子ニ對シテ加減ヲ加ヘテ居ルノデアリマスカラ、資產ニ對シテ課ケルト云フ趣旨ノ不完全ナ所ヲ完全ニスル一ツノ方法デアルト考フベキデアルト思ヒマス、所ガ今土井君ノ御話ノ中ニ、農業者ノ負擔ガ重クテ商業者ノ負擔ガ輕イト云フ御話ガアリマシタガ、若シ稅率ヲ取ツテ御較ベニナレバ、地租ノ方ガ稅率ガ高イ、ソレカラ營業收益稅ノ稅率ガ低イト云フコトデアリマシタナラバ、今申シタ趣旨ニ依ッタガ即チ負擔ノ公正ヲ圖ラレテ居ル所以方ガ公正ニナルノダ、サウ云フヤリ方ダト御諒解下サツタナラバ、稅制ノ建方ト致シマシテハ間違ツテ居ナイト考ヘルノデアリマス、尙ホ建方ノ上カラ見マシテ、地租ト營業收益稅ヲ對立シテ考ヘタ時分ニ公正デアルト云フ御話デアリマスガ、更ニ昭和三年度ノ負擔ノ實數ヲ捉ヘラレテ御議論ガアッタノデタガ、ドウ云フ所デノ數字デアリマスカ、農業者ガ二百九十六圓トカ、商業者ガ百二十六圓ト云フ數字ハドウ云フ取リ方デアリマスカ、地租ト營業收益

税トノ正確ナ一人當リノ比較デアリマスカ、能ク分リ兼ネマスガ、其數字ノ
取リ方ニ付キマシテハ尙ホ能ク材料ノ出タ所ヲ承リマシテ、私等ノ考ヲ申上
ゲタ方ガ宜カラウト思ヒマス
○土井委員 只今ノ材料ハ大藏省ニア
ル筈デアリマスカラ、至急御廻シヲ願
ヒタイノデアリマス、全國稅務監督局
デ取調べタ農業者ノ所得ニ對スル負擔
ト、商工業者ノ負擔トガ何方ガ重ク何
方ガ輕イカ、是ハ非常ニ農業者ガ重イ
ト云フコトハ從來何レノ人モ申シテ居
タノデアリマスケレドモ、實際算盤ニ
當ツタ統計デ昭和二年度ノ全國稅務監
督局ノ調査トシテ拵ヘラレタモノデア
ル、ソコデ農業者モ商工業者モ千二百
圓ノ所得ガアルトシテ、儲テ其稅ハド
ウナツテ居ルカト較ベテ見ルト、農業者
ガ商工業者ノ倍ニナツテ居ル、即チ農業
者ハ二百六十九圓、商工業者ハ百二十
六圓二十八錢ト云フコトニナツテ居ル、
何レニ致シマシテモ之ヲ御調ノ上此表
ヲ此方ニ御廻シヲ願フテ、更ニソレカ
ラ農業者ノ負擔ガ重イカ、商工業者ノ
負擔ガ輕イカト云フコトノ質問ノ步ヲ
進メタイト思ヒマス、表ナシニ互ニ論
ジマスコトハ却テ議事ノ進行ヲ害スル
コトデアルト思ヒマス、何卒速ニ其表
ヲ委員ニ御示ヲ願ヒタイト思ヒマス
更ニ第二ニ申上ゲタイノハ、地租ト

營業収益稅ニ付テ地租ノ不完全ナル原因ハ何シタガ、要ハ地租ノ不完全ナル原因ハ何處ニアルカト申セバ、賃貸借ト申シテモ御承知ノ通り所謂賃ハ金デ受取ルノデ殆ド高低測リ知ルコトノ出來ナイヤウナクテ米デ受取ル、物納ニナツテ居ル、ソコデ米ガ安クナリ、或ハ高クナッテ、ソコデ高底測リ知ルコトノ出來ナイヤウナ状態デアル、ソレヲ一方デハ金デ稅ヲ取上ゲル、物納デアルナラバ物デ取ルト云フノガ論理一貫シテ居ル譯デアルガ、今日ノ如キ貨幣經濟ノ時代ニ物デ稅金ヲ取ルコトモ出來ナイデアラウカラ、已ムヲ得ズ金ヲ以テ地租ヲ取上ゲルコトニスルヨリ外ハナイケレドモ、其缺陷ノ原因ハ何處カト云フト、農業者ノ受ケル貨貸料ハ物納、政府ノ取上ゲル租稅ハ金納、是ガ原因デアラウト思フ、ソレヲ無理ニ外形デ取ラウトスルガ爲ニ、是ハ何モ現内閣ダケヲ言フノデハアリマセヌ、制度ノ上カラ申ス譯デアリマスガ、ソコニ缺陷ガアル、故ニ眞ニ地租ト營業収益稅ノ均衡特別所得稅ト云フヤウナ別ノ稅ヲ拵ヘ公正ヲ圖ラウトスルニ付テハ、只今御話ニナツタ如ク、地租ト云フモノヲ何カ上ゲルコトハ出來ナイト思フ、サウナツテ來ルト不景氣ナ今日ニ於テ地租改正案ナドヲ御出シニナラズトモ、負擔ヲ

輕減シテヤラウト云フコトナラバ、民
政黨ハ義務教育費ノ國庫負擔増額ト云
フコトニ依ツテセラレテモ、負擔輕減ノ
途ハアラウ、此不完全ナル地租ヲ無理
ニ完全ナルモノデアルト牽強附會ナコ
トヲ申サレズニ、特別所得稅ト云フヤ
ウナモノニシデシマフ御考ハナイカ、
來年ニナレバ財政經濟ノ調査會モ御開
キニナルト云フコトデアリマスカラ、
完全ナル租稅ノ組立ニセラレルコトガ
必要デアルト思フ、ノミナラズ結局ニ
於テ資產本位ニ依ツテヤラレタト云フ
コトヲ言ハレルナラバ、只今申上ゲタ
ヤウナ議論ハ第二トシテ、現在ノ地租
ヲ所謂資產本位デ行クト云フコトナラ
バ、ドウシテモ地租ニ對シテモ累進課
稅ヲヤラナケレバナラヌコトニナッテ
來ル、大地主ハ資產ガ多ク、小地主ハ
資產ガ少イノデ、資產本位デ行カレル
ナラバ論ノ良否ハ別トシテ、累進課稅
デ行カナケレバ論理ガ合ハナイコトニ
ナルト考ヘルノデアリマス、ソレ等ノ
點ニ付テ如何ナル御考ヲ持ツテ居ラレ
ルカ

ハ、地租ダケニ限ツタモノデハナイト思ヒマス、御承知ノ通リ其論ハ田ニ付テハ一應御尤デアリマスケレドモ、宅地ハ多クサウデナイト思ヒマス、烟モ金納ノ所ガ相當アルト考ヘテ居リマスカラ、土井君ノ只今ノ御議論ハ田ト他ノ宅地租、其他ノ地租トノ間ノ稅ノ均衡論ニモナッテ、即チ地租ダケノ公正論デハナイカト拜聽致シマシテ、只今サウ申上ゲタ次第デアリマス、今日ノ財政制度ハ總テ金納ヲ以テ行ツテ居リマスカラ、稅トシテハ金納以外ニ出ヅル譯ニ參リマセヌ、田ダケニ付テ申セバ、大藏大臣ガ屢々申シテ居リマスガ、賃貸價格ヲ定メルニハ米價ヲ取リマスガ、米價ニハ變動ガアッテ、地方々々ニ依ツテ多少違ヒマスケレドモ、其大勢ハ同ジデアル、高イ時モ安イ時分モ同ジヤウニ考ヘラレマスカラ、田ダケカラ申スト一樣ニ低クナッテ居ル、又ハ一樣ニ高クナッテ居ル、斯ウ云フコトデサウ不公正ナコトハナカラウト思ヒマス、此點ハ大正十五年ノ四月一日ノ現在ニ依ツテ今日ハ米價ガ安クナッテイカヌデト云フコトデアルナラバ、彼此レノ間ノヤナイカト云フ御議論ガアル、ソレニ對シマシテ、米ガ大體一樣ニ下ツテ居ルト云フコトデアルナラバ、彼此レノ間ノ權衡カラ申シマスレバ、大シテ不公正デハナイト云フコトニナラウト思フ、唯小作料ト云フモノヲ米ニ於テヤツテ

居ラレル所ト、ソレヲ金錢デ支拂フトルコトニ付キマシテノ不釣合ハ、是ハドウモ今日ノ土地貸借ノ制度ノ上カラ出テ來ルコトデアッテ、洵ニ已ムヲ得ザルノレカラ次ニ地租モ營業収益税ノヤウナリ特別所得稅ノヤウニシタラドウカ、此事ハ此處デモ度々繰返ヘサレマシテ、言葉ヲ換ヘテ言ヒマスト、營業収益税ハ純益ニ課ケルノダカラ、地租モ純益デ行フタラ宜イデハナイカ、此御議論ト同ジコトデアル、ケレドモ此事ハ稅制ノ根本論カラ致シマシテ、隨分私ハ討究セラレタコトデアルト思フノデス、特別所得稅ノ制度ノ採用シ難イト云フノハ、同ジモノヲ違フタ名ニ於テ課ケルコトニナリマス、例ヘバ茲ニ土地ノ所得ハ所得稅デ課ケテ居ル、又土地所得稅ト云フヤウナモノガアッテ、同ジモノヲ名ヲ變ヘテ課ケルコトニナリマスカラ、ソコデ二重ノ課稅ヲセラレルト云フ觀念ガ納稅者ノ間ニ頗ル強ク入ッテ來ルノデアリマス、ソレガ一ツノ缺點デアリマス、其上ニ、若シ土地所得ナラ土地所得ト云フモノノ調べ方ニ多少間違ガアツタナラバ、二度誤リヲ重ネルト云フコトニナル、サウナルト補完ト云フ意味ガ頗ル徹底シナイコトニナル譯リデス、御承知デアリマセウガ、勤勞所得當ト云フモノハドウモ十ガ十マデ引提マ一

得タ者ガ申告シマス、俸給ヲ與ヘタ者
ガ又申告シマスカラ、勤勞所得ト云フ
ノハ十ガ十マデ引捉ヘラレ易イノデア
リマスガ、財產ノ方ノ所得ハドウモ分
リ難イノデス、申告モシマスガ、其申告
ニ漏レガアル、嘘ガアッタリシマス、稅
務署ガ調べマスケレドモ、十ガ十マデ
取上ゲルト云フコトハ困難デアル、ソ
コデ財產所得ノ方ハサウ云フ風デアリ
マスカラ、動モスレバ漏レガアルノデ
アリマスカラ、所得稅一本デハイケナ
イト云フコトガ其處カラモ來マスガ、
又同ジヤウナ所得ノ調べ方ヲシテ稅ヲ
シマシタナラバ、所得稅デ十分デナイ、
ソレカラ其次ニ土地所得稅デ又同ジ不
十分ノモノヲ捉ヘテヤルカラ、遁レタ
者ハ二度ナガラ遁レテシマフ、稅セラ
レマス者ハ二度ナガラ稅セラレマスカ
ラ、逃ゲラレル者ト逃ゲラレス者トノ
間ノ不公正ト云フモノガ著シク現ハレ
テ來ルノデアリマス、ソレデアリマス
カラ所得稅ヲ補完スル稅トシテハ、特
別所得稅ト云フヤウナモノヨリハ他ノ
方ノ所ヲ引捉ヘタ方ガ宜イト云フコト
ニナリマシテ、此所得稅制度ト云フヤ
ウナモノガ產レ出テ居ルト思フノデア
リマス、彼ノ財產稅ヲ主張シマシタ其
一方デハ所得ヲ捉ヘル、他方デハ補完

税トシテ所得ヲ産ム財產ノ本ヲ捉ヘテ元ト子トヲ兩方カラ捉ヘテ行ク時分ニ於テ本當ニ補完ノ意味ガ徹底スルノダト云フコトデ、此財產稅ト云フモノガ主張サレタヤウナ譯デアリマス、ソレデアリマスカラ特別所得ト、一般所得ト云フモノヲ同ジャウナ調べ方デ同ジャウニヤツテ行クト云フコトハ、補完稅ト致シマシテハ非常ナ遺憾ノ點ヲ賄スノデアリマス、補完ノ意味ガ徹底シ難イ所ガ出テ來ルノデアリマス、ソレ故ニ特別所得稅ト云フモノハ名ハ大變宜イヤウデアリマスガ、實際ニ當ツテハ採用シ難イトイト云フコトデアリマシテ、茲ニ現行制度ガ維持サレテ居ル所以ダト思フノデアリマス、尙ホ土井君ノ御話デハ義務教育費國庫負擔金ヲ増シテヤツタラ宜イヂヤナイカト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、是ハ土井君ノ言フヤウナ御話モ一時サウ云フコトニシテ置イテ、是ハ稅制整理委員會デ又出直シタラ宜イヂヤナイカト云フ御意見ダト拜聽致シマスガ、義務教育費國庫負擔金ヲ増シテ之ヲ減稅ノ方へ向ケルト云フコトハ、前議會ニ於キマシテ政府ノ實行シタ所デアリマス、ソレモツノ方法ダト考ヘマスケレドモ、稅制ト云フモノヲ整ヘテ行クト云フ上ニハ、租稅其物ノ上ニ一ツノ改正ヲ加ヘナケレバナラヌト云フコトニナルト

カラ、其點ハ左様御諒承ヲ願ヒタイノ
ドウカト云フ御話デアリマスガ、是ハ
特別所得稅ニ於キマシテモ、收益稅ニ
於キマシテモ、私ハ累進稅ヲ課ケルベ
キモノデハナイト思フノデス、ト云フ
ノハ累進稅ノ理論ハ御承知デモアリマ
セウケレドモ、其人ノ個人ノ納稅主體、
稅ヲ負擔スル人ノ能力全體ヲ見テ初メ
テキマルコトデアリマス、ソレデアリ
マスカラ、其能力全體ヲ見ルト云フコ
トハ、全所得ヲ見マストカ、全財產ヲ見
マストカ云フ場合ガ伴フテ來ルノデア
リマス、ソレデ一萬圓ノ所得ノアル者
ト、十萬圓ノ所得ノアル者ト見レバ、
比例稅デ以テ其負擔能力ニ應ズル稅ヲ
課ケルニ十分デナイ、斯ウ見マスカラ
シテ、累進稅ト云フモノガ初メテ出テ
來ルノデアリマス、唯斷片的ニ或ル資
產ガアル、或ル所得ガアルト云フコトヲ
以テ累進稅ヲ課ケルト云フコトハ、累
進稅ノ根本ノ趣旨ニハ適ハナイノデア
リマス、例ヘバ茲ニ大キナ資產家ガア
ル、大キナ富豪ガアリマシテ、其富豪
ガ土地ヲ極ク僅カ一段カ二段シカ持ツ
テ居ナイカラ、是ハ累進稅ノ一番下ノ
モノヲ課ケルト、偶々外ニハ財產ガアリ
マセヌガ、田舎ノ大地主デ或ハ十町、
或ハ二十町ヲ持ツテ居レバ、ソレニハ累
進稅ヲ課スルト云フコトニナツテハ、富

豪ニ輕ク課ケテ、サウシテ偶、田舎ノト云二十町持ッテ居ル地主ニ重ク課ケルト云フコトニナルノデアリマスカラ、是ハ地租ニ以テ行ッテ累進稅ヲ課ケルト云フ考ハドウシテモ是認スルコトガルト云フ、其土地ヲ引ッ提ヘテ課ケルト云フニ過ギナイノデアリマスカラシテ、所得稅ト云フモノガアッテ、之ヲ補完スルト云フコトニ於テ、始メテ意義ヲ爲スモノデアリマス、ソレニ累進稅ヲ課ケルト云フコトハ私ハ許サレヌコトダト思フノデアリマス、特別所得稅ヲ御取リニナツテモ私ハサウダト思フノデアリマス、累進稅ヲ課ケルト云フコトハ、地主ガアッテ、其地主ガ或ハ配當金ヲ取り、株ヲウント持ッテ分配當金ヲ取り、或ハ會社ノ重役デアッテソレノ給料、賞與其他澤山ノモノヲ取テ、ソレガ集ツテ十萬圓ナリ二十萬圓ト云フ所得ヲ得タ時ニ始メテ累進稅ヲ課ケル譯デアッテ、土地ヲ持ッテ居ル部分ノ所得ニノミ累進稅ヲ課ケルト云フコトニハ少シモナツテ來ナイト思フノデアリマス、ソレハ補完稅ノ精神カラ致シマシテモサウ云フヤウナ結論ニハ參ルマイト考ヘテ居リマス

ニ付テ色々御質問ヲ致シマシタガ、ド
ウモ要領ヲ得ナイデ困ッテ居ツタノデア
リマス、適當ノ機會ニ重ネテ大藏大臣
ニ御伺シヤウト實ハ思ツテ居ツタノデア
リマス、然ル所今日土井君ノ質問ニ對
シテ小川政務次官カラ縷々トシテ御説
明ガアリマシタガ、小川サンノ御意見ニ對
ハ能ク分リマシタガ、幸ヒ此機會ニ私
ハ昨日來疑問トシテ居ル所ヲ御伺シタ
イトスウ思フノデアリマス、流石ニ小
川政務次官ハ法學博士ノ肩書ヲ持ツテ
居ルダケニ、洵ニ説明ガ論理的デ徹底
致シテ居リマス、能ク分リマシタ、吾
吾モ教科書ニ於テ學ビマシタ通リニ洵
ニ能ク分ツテ居ルノデアリマス、大體ノ
御説明ハ私ハ之ヲ承認致シテ居ルノデ
アリマス、勿論私ハ昨日大藏大臣ニ對
シテ質問致シタノモ、今小川博士ガ御
説明ニナツタヤウナコトヲ頭ニ置イテ
實ハ質問ヲ致シテ居ツタノデアリマス
ガ、ソレガ一向要領ヲ得ナカッタノデア
リマス、今日ハ大體ニ洵ニ能ク諒承致
シマシタガ、其中ニ分ラヌコトガ一ツ
アルノデアリマス、小川サンノ收益稅
トシテ之ヲ補完スル意味デアルノダカ
ラ、ソレデ地租ハ資產ヲ目的トシテ其
收益ヲ補足スル、又所得稅デ補足シ得
ナカッタモノヲ補足スルト云フ意味ニ
於テ補完稅ノ役ヲ爲シテ居ルノデアル
ト云フ、斯ウ云フ御詫デアル、又地租

ト營業収益稅ノ率ノ違フ所以ハ、一方ハ地租ソレ自身ニ課ケル、ソレヲ限度ニスルノデアッテ、一方ハ資產ト勤勞ト相合シタモノヲ認メテ居ルノデアルカラ、ソレデ率ヲ低クシタト、斯ウ仰シヤル、ソレハ昨日私ハ大藏大臣ニモソレト同様ナコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス、是ハ教科書ニアル通リデ、全ク其通リデアリマス、然ルニ今日ノ營業収益稅ハソレト趣キガ違ツテ居リマス、前ノ營業稅ト地租ト云フ意味ニ於テハ小川サンノ仰シャル通リ、全クサウ云フ意味ハ多少ソコニ議論ノ餘地モアリマセウガ、大體ニ於テ小川サンノ仰シャル通リニナツテ居ッタノデアリマス、ソレヲ營業収益稅ト今度變ツテカラ純益ニシタノデアリマス、ソコニ吾々ハ昨日來ノ議論ノ根據ガアルノデアリマス、小川サンノ仰シャル如ク、収益稅トシテ所得稅ヲ補完スルト云フコトデアリマスナラバ、營業稅モ亦如何ナルモノヲ營業稅トシテ其課率ニスルヤト云フコトハ是ハ別ノ論デアリマスガ、兎ニ角何等カノ外形標準ニ依ツテ總收入ヲ押ヘルト云フコトデナケレバ、補完ノ意味ハ完全シナイノデアリマス、然ルニ一方ハ總收入ヲ以テ所得稅ノ――或ハ補足シナイ所ヲ補足シヤウト云フ意味ガ地租ニアルノデアリマス、然ルニ營業収益稅ノ方ハ純益ニ課

税スルト云フコトニナレバ、是ニ於テ
非常ニ相對立シテ居ルモノガ、違ッタ意
味ガソニアルノデアリマス、之ヲ私
ハ昨日御伺シタ所ガ、青木局長ハ斯様
ニ御説明ニナツタ、補完税ダカラト云
テ必ズシモ同一ナ方法ヲ以テ課セナケ
レバナラヌト云フ道理ハナイ、斯様ナ
御説明ガアツタ、是モ一應ノ理由ハアリ
マス、若シ青木局長ノ意見ガ所得税ヲ
補充スル意味ニ於テ地租ニ於テ補完シ
テ、尙ホ不十分ノ點ガアルカラ、地租
ノ補完ノ足ラザル所ヲ營業収益税ト云
フモノデ更ニ補フ、斯ウ云フ意味デア
ルナラバ、是ハ議論ハナイノデアリマ
ス、併ナガラ今日ノ我國ノ補完税ノ趣
旨ハサウ云フコトニ成立ッテ居ラナイ
ト思フ、所得税ヲ補完スル意味ニ於テ
ハ、地租ト營業収益税ヲ對立シテ補完
セシムト云フ趣旨ニ成立ッテ居ルノデ
アリマスカラ、青木局長ノ説明モ實ハ
了解スルコトハ出來ナイノデアリマ
ス、更ニ翻テ小川サンノ御説明ニ依リ
マスルト云フト、營業税ト地租ナラバ
大體ニ於テ私ハ其説ヲ宜シトイ思フノ
デアリマス、然ルニ營業収益税ニナル
ト云フト今申上ゲタヤウナ矛盾ガソニ
生ズルノデアリマス、故ニ此矛盾ヲ
生ジテ居ルコトヲ小川サンガ御認ニ
ナツテ、ソレハ何レ明年ノ稅制調査會ニ
能ク調査シテ貰フノデアル、唯今日ハ

減稅シャウト云フ意味カラ何レヲ減稅
シタラ宜イカト云フト、先づ地租ヲ減
味シタ方ガ宜カラウトス考ヘル、斯
ウ云フ御議論ナラバ、議論ノ相違ハ別
ニ御説明ニナツタコト、デアリマス、然ル
トシテ筋ノ立ツタコト、デアリマス、然ル
ニ今土井君ノ御質問ニ對シテ斯ウ云フ
ノガアリマシタ、今日ノ營業収益税ハ
マス、若シ青木局長ノ意見ガ所得税ヲ
補充スル意味ニ於テ地租ニ於テ補完シ
テ、尙ホ不十分ノ點ガアルカラ、地租
ノ補完ノ足ラザル所ヲ營業収益税ト云
フモノデ更ニ補フ、斯ウ云フ意味デア
ルナラバ、是ハ議論ハナイノデアリマ
ス、併ナガラ今日ノ我國ノ補完税ノ趣
旨ハサウ云フコトニ成立ッテ居ラナイ
ト思フ、所得税ヲ補完スル意味ニ於テ
ハ、地租ト營業収益税ヲ對立シテ補完
セシムト云フ趣旨ニ成立ッテ居ルノデ
アリマスカラ、青木局長ノ説明モ實ハ
了解スルコトハ出來ナイノデアリマ
ス、更ニ翻テ小川サンノ御説明ニ依リ
マスルト云フト、營業税ト地租ナラバ
大體ニ於テ私ハ其説ヲ宜シトイ思フノ
デアリマス、然ルニ營業収益税ニナル
ト云フト今申上ゲタヤウナ矛盾ガソニ
生ズルノデアリマス、故ニ此矛盾ヲ
生ジテ居ルコトヲ小川サンガ御認ニ
ナツテ、ソレハ何レ明年ノ稅制調査會ニ
能ク調査シテ貰フノデアル、唯今日ハ

減稅シャウト云フ意味カラ何レヲ減稅
シタラ宜イカト云フト、先づ地租ヲ減
味シタ方ガ宜カラウトス考ヘル、斯
ウ云フ御議論ナラバ、議論ノ相違ハ別
ニ御説明ニナツタコト、デアリマス、然ル
トシテ筋ノ立ツタコト、デアリマス、然ル
ニ今土井君ノ御質問ニ對シテ斯ウ云フ
ノガアリマシタ、今日ノ營業収益税ハ
マス、若シ青木局長ノ意見ガ所得税ヲ
補充スル意味ニ於テ地租ニ於テ補完シ
テ、尙ホ不十分ノ點ガアルカラ、地租
ノ補完ノ足ラザル所ヲ營業収益税ト云
フモノデ更ニ補フ、斯ウ云フ意味デア
ルナラバ、是ハ議論ハナイノデアリマ
ス、併ナガラ今日ノ我國ノ補完税ノ趣
旨ハサウ云フコトニ成立ッテ居ラナイ
ト思フ、所得税ヲ補完スル意味ニ於テ
ハ、地租ト營業収益税ヲ對立シテ補完
セシムト云フ趣旨ニ成立ッテ居ルノデ
アリマスカラ、青木局長ノ説明モ實ハ
了解スルコトハ出來ナイノデアリマ
ス、更ニ翻テ小川サンノ御説明ニ依リ
マスルト云フト、營業税ト地租ナラバ
大體ニ於テ私ハ其説ヲ宜シトイ思フノ
デアリマス、然ルニ營業収益税ニナル
ト云フト今申上ゲタヤウナ矛盾ガソニ
生ズルノデアリマス、故ニ此矛盾ヲ
生ジテ居ルコトヲ小川サンガ御認ニ
ナツテ、ソレハ何レ明年ノ稅制調査會ニ
能ク調査シテ貰フノデアル、唯今日ハ

減稅シャウト云フ意味カラ何レヲ減稅
シタラ宜イカト云フト、先づ地租ヲ減
味シタ方ガ宜カラウトス考ヘル、斯
ウ云フ御議論ナラバ、議論ノ相違ハ別
ニ御説明ニナツタコト、デアリマス、然ル
トシテ筋ノ立ツタコト、デアリマス、然ル
ニ今土井君ノ御質問ニ對シテ斯ウ云フ
ノガアリマシタ、今日ノ營業収益税ハ
マス、若シ青木局長ノ意見ガ所得税ヲ
補充スル意味ニ於テ地租ニ於テ補完シ
テ、尙ホ不十分ノ點ガアルカラ、地租
ノ補完ノ足ラザル所ヲ營業収益税ト云
フモノデ更ニ補フ、斯ウ云フ意味デア
ルナラバ、是ハ議論ハナイノデアリマ
ス、併ナガラ今日ノ我國ノ補完税ノ趣
旨ハサウ云フコトニ成立ッテ居ラナイ
ト思フ、所得税ヲ補完スル意味ニ於テ
ハ、地租ト營業収益税ヲ對立シテ補完
セシムト云フ趣旨ニ成立ッテ居ルノデ
アリマスカラ、青木局長ノ説明モ實ハ
了解スルコトハ出來ナイノデアリマ
ス、更ニ翻テ小川サンノ御説明ニ依リ
マスルト云フト、營業税ト地租ナラバ
大體ニ於テ私ハ其説ヲ宜シトイ思フノ
デアリマス、然ルニ營業収益税ニナル
ト云フト今申上ゲタヤウナ矛盾ガソニ
生ズルノデアリマス、故ニ此矛盾ヲ
生ジテ居ルコトヲ小川サンガ御認ニ
ナツテ、ソレハ何レ明年ノ稅制調査會ニ
能ク調査シテ貰フノデアル、唯今日ハ

アリマス、其趣旨ハ、今ノ土井君ノ質問ノ趣旨トハ、別ノ趣旨デアルノデアリマス、ソレハ私ハ私ハスウ云フコトニ考ヘテ居ルノデアリマス、今日ノ農村ノ困難竝ニ地主ト小作人トノ間ノ爭議ヲ絶滅スルト云フコトハ、自作農ヲ創設スル外仕方ガナイト考ヘテ居リマス、所ガ今日ノ自作農創設ニ於テ困難ナル點ハ何デアルカ、政府ハ低利資金ヲ自作農希望者ニ貸與致シマシテ、サウシテ自作農ヲ作ラント致シマスト、即チ需要ガ多クナル爲ニ地價ガ上ルノデアリマス、是ガ自作農創設ニ於テ、最モ困難ナル點デアルノデアリマス、是ニ於テ自作農ヲ作ラント致シマスナラバ、一面ニ於テ低利資金ヲ貸シテ、即チ地ヲ買フ所ノ力ヲ與ヘルト同時ニ、地ヲ供給スル所ノ途ヲ講ジテヤラナケレバナラヌノデアリマス、併シ今日マデ何レノ政府モヤツタ自作農創設ノ趣旨ト云フモノハ、買フ力ノミヲ與ヘテ、之ヲ買ハントスル所ノ地ヲ供給スル所ノ途ヲ、少シモ講ジナカッタノデアリマス、是ガ自作農創設ノ計畫ニ於ケル根本ノ缺陷デアルト、常ニ私ハ思ウテ居ルノデアリマス、然ラバ如何ニシテ此ノデアリマスカラ、之ヲ製造スルコト

シテヤルヨリ仕方ガナイノデアリマス、之ヲ致シマスニハ、地租ニ累進稅ヲ課ケテ、非常ニ澤山ナ地所ヲ持ッテ居ル者ハ、成ベク之ヲ賣拂ハントスル機會ヲ多ク、成ベク之ヲ賣拂ハントスル機會ヲ多ク主張セントスル者デアリマス、又財產設ニ於テ非常ナ便宜ガアルダラウ、斯様ナ意味ニ於テ、私ハ此地租ノ累進ヲニ累進稅ヲ課ケルコトハ、稅制ノ本義カラ宣シクナイト云フ御説ガアリマシタガ、併ナガラ現ニ今地租ニ他ノ理由カラ免稅點ヲ作ッテ居ルデハアリマセヌカ、昨日モ大藏大臣ハ、此免稅點ニ付テノ説明ニ於テ、是ハ營業稅ニ免稅點ヲ作ッタ同一名目的デ、免稅點ヲ作ッタモノデハナイ、自作農ヲ獎勵スル意味ニ於テ免稅點ヲ作ッタ云フ説明デアル、是ハ其通リニ相違ナイ、故ニ同一ノ意味ニ於テ、地租ニ累進稅ヲ課スルト云フコトハ、必ズシモ理由ノナイコトデハナイヤウニ私ハ思フノデアリマス、丁度好イ機會デアリマスカラ、スガ、私ガ營業收益稅ガ純益ヲ課稅標準ニシタト云フコトヲ、一步進メタ合セテ此ノニツニ付テ小川サンノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

言、タソレバトウカト云フヤウナ御質問、デアツタト諒解シマスガ、私ガ一步ヲ進メタト申シマスノハ、此課稅標準ヲ變ヘタト云フ所デ、營業稅制度、營業稅時代ヨリハ、其稅トシテハ一步ヲ進メタト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、其趣旨ヲ明カニ致シマス爲ニ、モウ一應私說明サシテ戴キマスガ、此收益稅制度ト云フモノハ、今日マデハ御說ノ通リニ地租、營業稅、ソレヲ兩翼トカ言ツテ居リマシタ、大正十五年度ノ稅制整理ニ依リマシテ、資本利子稅ガ加ハッタノデアリマスガ、問題ハ常ニ地租ト營業收益稅ト云フモノヲ廻ツテ議論サレテ居ルト思ヒマス、從來ノ地租及營業稅ニ於キマシテモ、此租稅體系ノ根本理論トシテハ、ヤハリ是ハ收益ニ課ケルコトニナツテ居タト思フノデアリマス、其收益ニ課ケル趣旨ヲ貫カンガ爲ニ、地租ハ地價制度ヲ採ツタノデアリ、營業稅ハ所謂外形標準ヲ採ツタノデアルト思フノデアリマス、御承知ノ通リ地租ニ付テ申シマシテモ、地價デアリマスケレドモ、地價ヲ定メル時分ニ、明治初年ニ地價ヲ定メル時分ニハ、收穫カラ肥料公課ヲ引キマシテ、サウシテ收益ヲ見出シマシテ、其收益ヲ六分トカ、所ニ依ツテ違ヒマスガ、利子デ元本ヲ出シテ、所謂還元シテ土地ノ價、地價ヲ見出シタノデアリマスカ

實ハ收益ヲ狙フタノデアリマス、土地ノ收益ニ課ケヤウトシタノデアルガ、其收益ヲ見出ス方法トシテ、今ノヤウナ方法ニ依ツテ地價ニ課ケタノデアリマス、地價ヲ標準トシタノモ收益ヲ狙ツテ、收益カラ稅ヲ拂ハサウトシタノデアル、ソレカラ營業稅ニ致シマシテモ、例ヘバ物品販賣業トスレバ、物品販賣業ノ總收入ヲ捉ヘル、ソレガ收益デアル、ソレカラ從業者ガ澤山アル、其從業者ガ多イ所ハ收益ガ多イト、斯ウ云フコトヲ見テ收益ヲ狙フ、或ハ銀行業ニアリマシテハ、銀行ノ資本、從業者ヲ捉ヘ、所謂資本ノ大キイモノハ收益ガ大デアル、斯ウ云フコトデ、從業者ガ多ケレバ又收益ガ多カラウト云フコトデ、收益ヲ狙フ所ニ外形ノ標準ガアッタ、此處ニ缺點ガアル、其缺點ヲ直サウト思フテ、營業稅ニ於キマシテハ外形ノ標準ヲ棄テ、本當ノ收益ヲ狙フト云フナラバ、先ヅ此純益ニ進ンダノデアリマス、ソレハ私ハ收益稅制度ガ完全ナリトハ言ハヌ、變態デアルト云フ、併シ外形ノ標準カラ云ヘバ一步進メタモノデアル、斯ウ云フ意味ヲ申上ゲタモデアリマス、地租ニ於キマシテモ、今マデノ地價制度ト云フモノハ、收益ヲ狙フ方法トシテ考ヘテ居ツタケレドモ、明治ノ初年ニ作定致シマシタ地價

デアリマスカラ、五十年ヲ隔テタ今日
ハ、實際ニ當嵌マリマセヌ、ソレデ地
價ト云フモノヨリハ、寧ロ收益ヲ具體
的ニ現ハス土地ノ賃借料ト貨貸價格ト
云フモノヲ取ッタナラバ、直チニ收益
ニ突進スル譯デアリマスカラ、是ガ宜
シイト、斯ウ云フノデ今度ノ地租法ハ、
其土地ノ賃貸價格ヲ捉ヘテ課スルト云
フコトニナツタノデアリマス、是モ從來
ノ收益稅制度カラ申シマスト、一步ヲ
進メタモノデアルト、斯ウ言ヘルノデ
アリマス、私ノ一步ヲ進メタモノデア
ルト斯ウ申上ゲマシタノハ、從來ノ收
益稅制度ヨリハ改善セラレタ——良ク
ナツタト、斯ウ云フコトヲ申上ゲタノデ
アリマシテ、營業收益稅ハ、前申上ゲ
マシタヤウナ事情ニ依ツテ、收益稅制度
カラ云ヘバ、或ハ完全デナイカモ知レ
ナイノデス、ソレヲ濱口當時ノ藏相ノ
言葉ヲ借りテ言ヘバ、變態デアル、斯
ウ申上ゲルノデアリマス、變態ハイカ
ヌデヤナイカト云フ御議論ニナレバ、
是ハ課稅技術ノ上デ、是ヨリ上ニヤッ
テ行ケナイト云フ現狀デアルト考ヘテ
居ルノデアリマスガ、併シ此稅制整理
調査會ト云フモノガ設ケラレマスカ
ラ、其處デ又サウ云フ問題ニ付キ攻究
スルコトガ、何アルダラウト思ヒマ
スケレドモ、現在ノ立方ハ從來ノヨリ
ハ進ンダ、併シ尙ホ變態タルヲ免レス

ト、斯ウ云フコトデアリマス、其所カ
ラ營業収益稅ハ純益ヲ取り、地租ハ純
益デハナイデハナイカ、其處ニ或ハ公
正、ナイトカ、權衡ヲ得ナイトカ云フ
御議論ガアルノダト思フノデアリマ
ス、其點ハ前線返シテ申シマス通リニ、
課稅標準ノ取方ガ全然同一デハアリマ
セヌ、課稅技術ノ上カラ已ムヲ得ヌコ
トデアルト、斯ウ考ヘルノデアリマシ
テ、純益ガイカヌカラト云フテ、又外形
標準ニ逆戾リスルノハ、是ハ退歩デア
ルト考ヘル譯デアリマス
ソレカラ農業者ノ負擔ニ付テ御話ニ
ナリマシタガ、是ハ土井君ハ數字ヲ御
示シニナリマシタケレドモ、其數字ハ
地租ト云フモノハ負擔ガ——或ハ地租
ニ所得稅モ加ヘ、色々ノモノヲ加ヘテ、
租稅公課ト云フモノヲ一緒ニシタ上
デ、農業者ノ負擔ガ重イト言ハレテ居
リマスガ、其處ハハキリシマセヌカ
ラ、實ハ御聞キ申シタヤウナ譯デアリ
マス、若シ地租カラ申サレマスナレバ、
是ハ十分ニ一ツ御諒解ヲ願ヒタイノデ
アリマスガ、今回ノ地租法ノ制定ヲス
ルコトニナリマスト云フト、賃貸價格
デ行キマスカラ、都會ノ宅地ノ賃貸價
格ガ高クナル譯デアリマス、田畠ノ方
トニ租稅ガドウ分擔サレルカラ見マス
ト、農村ノ田畠ノ方ノ負擔ガ輕クナル
ガ低イ譯デアリマスカラ、都會ト田舎
ノデアリマス、其田畠ノ負擔減額ト云
フモノハ、約九百萬圓ニ達スルノデ
ス、更ニソレハ稅額ヲ同ジャウニ取ツ
テノ上ノ話ナンデ、今度ノ稅額ヲ少
クスルト云フコトニナッテ居リマスカ
ラ、平年ニ於テハ千八十九萬圓ト云フヤ
ウナモノデアリマス、ソレヲ今度農村
ノ方デ勘定シテ見マスト、地租ノ改正
ニ依ツテ田畠ノ負擔金ガ約九百萬圓デ
アリマスガ、減稅ヲ加ヘテ見マスト、
千五百五十萬圓、千五百五十萬圓農村
ノ田畠ノ方ノ負擔ガ輕クナルノデア
リマス、ソレデアリマスカラ、農業者
ノ負擔ガ重イト云フ御話デアリマ
スケレドモ、今度ノ此地租法ノ制定ト
云フモノハ、農業者ノ負擔ヲ餘程輕
クスルト云フコトニナッテ來マス、此
事ヲ一ツ御諒解ヲ願ヒタイノデアリマ
ス
次ニ最後ニ地租ニ累進稅ヲ課ケタラ
宜イデハナイカト云フコトデアリマス
ガ、是ハ武田君ノ御意見ヲ御述ベニナ
リマシテ、其御意見ニ對シテ私ガ批評
ヲシマスコトハ、甚ダ宜シクアリマセ
ヌケレドモ、寧ロ御意見ニ對シテ私ノ
意見ヲ求メラレタヤウデアリマスカ
ラ、御話シテ見タイト思ヒマス、自作
農ヲ維持創定スルト云フ必要ノアルコ
トハ、武田君ト全然同感デアリマス、
ソレデ實ハ地租法ニ此自作農免稅ノ條

文ガ入ツテ來マシタノハ、自作農ノ政策ト云フモノガ稅制ニ編込マレタノダト、私ハ考ヘテ居リマス、併シ地租ニ累進稅ヲ課ケルトカ何トカ云フコトニアルト、累進稅ノ問題ハ、ドウシテモ私ハ負擔力ト云フヤウナ所カラ出發シナケレバナラヌモノデハナイカト思フノデス、自作農ヲ維持創定スル趣旨ハ頗ル宣シイケレドモ、武田君ノ御話ノヤウニ、多ク持ツテ居ル地主ニ持ツテ行ツテ稅率ヲ高メテ累進稅ヲ當嵌メル、サウシテ稅ノ高キニ苦シンデ、其土地ヲ賣拂フヤウニサセヨウト云フ、其處ニ累進稅ノ根據ヲ求メラレルノハ、聊カ不穢當デハナイカト思フノデス、趣旨ハ宜シイケレドモ、其手段ガ惡イ、サウ云フヤウニヤツテ行クベキモノデハナイト思フノデス、ソレハ累進稅ト云フヤウナ、刻ンデ稅率ヲ段々高クシテ行クト云フヤウナコトハ、ヤハリ租稅ノ根本論ニ立戾ツテ、之ヲ許スモノデナケレバナルマイト、斯ウ云フ風ニ私等ハ考ヘテ居リマス、果シテサウ云フ累進稅ヲ課ケテ其目的ヲ達シ得ルヤ否ヤ、是ハ頗ル疑ハシイ、既ニ武田君ノ御意見ニモ、農業者ノ負擔ハ非常ニ重イト云フコトノ結論ヲ得ラレルノハ、大地主、小地主、皆寄集メテノ結論ダト思ヒマスガ、現在ニ於キマシテ、相當ナ大地主モ中ニアラウト思ヒマスガ、

ソレニ累進稅ヲ課ケテ行キマスト、又全體ノ上カラ農業者ノ負擔ヲ考ヘルト、更ニ農業者ノ負擔ガ重クナルト云フノデ、土井君ノ御心配ニナッテ居所ガ、モットヒドクナッテ來ルノデハナイカト思ヒマス、サウ云フヤウナコトヲ彼此レ考ヘ合セマスト云フト、地租ニ累進稅ヲ課ケルト云フコトハ穩當デナイト思ヒマス、併シ武田君ノ自作農ノ維持創定ヲスル御趣旨ハ、私ハ全然同感デアリマス、サウ云フコトハ、地租ニ累進稅ヲ課ケルト云フ方デナクシテ、他ノ方法ヲ考ヘテ行クベキモノデハナカラウカト考ヘルノデアリマス

キテ、非常ニ損シタ人デモ税ヲ納メナ
ケレバナラヌ、米ガ安クテモ金納デヤ
ラナケレバナラヌ、斯ウ云フ事ガ起ル、
ソレモ御承知ヲ願ヒタイ
第三ニ特別所得ト言ッタ意味ハ、斯ウ
云フ意味デアリマス、ヤハリ賃貸價格
ヲ十年毎ニ修正スルト云フノハ、賃貸價格
價格法ニサウ云フコトニナツテ居リマ
スルガ、所ガ此農家ト云フモノハ、昔
ノヤウニ十年帳尻ト云フヤウナ風ニハ
イカヌ、モウ一年二年不作デアルトカ、
或ハ金ガ得ラスト云フ場合ニハ、借
金シテモ税金ハ納メナケレバナラヌ、
生活モシテ行カナケレバナラヌ、斯ウ
云フヤウナ状態ニナツテ居ル、ソコデ農
家ノ負債總額ハ或ハ五十億、六十億ト
承ツテ居ル、少クトモ一戸當リ千圓モ
持ツテ居ルト云フ實情ニ陥ツテ居ル、ソ
コヘ又本年ノ如キハ米ガ安イノニ税ヲ
取ラレルト云フコトニナレバ、段々此
負債ト云フモノハ高マルコトニナル、
丁度大キナ家ニ白蟻ガハイツタヤウニ、
農村ハ負債ノ爲ニ滅ビハシナイカ、故
ニ地租ナラ地租ヲ取ラレル上ニ於テ
モ、十年帳尻ト云フヤウナ昔ノ經濟循
環式ノ觀念ヲ以テセズシテ、例ヘバ今
年ノ地租ヲ取ルニハ昨年ノ收益ハ幾ラ
デアツタカ、斯ウ云フヤウナ所ニ標準ヲ
立テル途ハアルマイカト云フノデアリ
マス、詰リ大正十五年デアリマスカ、

賃貸價格ヲ定メラレタ時ニ、米ハ三十九
二圓デアッタト云フ、御話ヲ承リマシタ
ガ、今年ハ十五圓、其十五圓ノ時ニ三
十二圓デ取ラレルト云フ、コトニナル
ト、只今申シタ如ク、借金ヲシテ納メ
ナケレバナラヌ、借金スルコトガ出来
ナイモノハドウシテモ滞納シナケレバ
ナラヌ、斯ウ云フ状態ニ陷ルノデアリ
マス、故ニ地租ノ法律ヲ完全ニ施行ス
ルニハ、特別所得ノヤウナ意味デ、府
縣デ昨年度ニ於ケル所謂米ノ値段ト云
フモノヲ標準トシテ、賃貸價格ノ比例
サヘ出シテ行ケバ簡単ニ出來ルノデア
リマスカラ、サウ云フコトニナッタナラ
バ、色々議論ニナッテ居ル如ク、商業者
ト農業者ノ負擔ノ均衡ヲ缺イテ居ルト
云フヤウナコトノ緩和ノ途ニナリハシ
ナイカト云フヤウナ意味デ、御尋シタノ
デアリマス、其途ハ得ラレルモノト私
ハ考ヘマスガ、如何デアリマスカ、其
事ヲ御尋スルノデアリマス

ソレカラ第四ニ申上ゲタイノハ、モ
ウ大臣ナリ政府委員ガ口ヲ開ケバ非常
ナル減税ノヤウニ御答辯ニナルノデア
リマスガ、九百萬圓ノ今回ノ減税ヲ六
千五百萬ノ人口ヲ以テ割リマスレバ、
一箇月一錢、假ニ之ヲ二千萬圓ノ減税
ニナッタ所ガ、一箇月二錢ノ減税デアリ
マスカラ、左程誇リガマシク言ハレル
ノハドウカト思フ、ソレハ一錢デモ減

稅シナイヨリハ優シデアリマセウ、ソ
コデ私ノ思ヒマスノハ、地租ノ上ニ於
テハ免稅ノ方法モ立ツテ居ル、荒地免
租、災害地免租、開墾地免租、是ハド
ウ云フ譯カト云フト、收益ガ舉ラナイ
カラ免租ニナツテ居ル、故ニ本年ノ如キ
收益ガ舉ラナイ、借金ヲシテ地租ヲ納
メナケレバナラスト云フ時ニハ、此免
租ノ途ヲ開クカ、然ラザレバ十年帳尻
デナクシテ、前年度ノ貸貸價格、即チ
米ノ價カラ割出シタモノヲ取ルトカ、
何カソコニ緩和ノ途ハナイカ、此事ヲ
御尋スル次第アリマス

ソコニ農業所得ガアル、其所得ヲ地租トシテモ亦同ジヤウニ取ルコトニナツテ居ル、名ハ地租デアルガ、事實ハ同ジモノヲ捕ヘテ、一方デ所得稅ノ所得ト云ヒ、他方デハ地租ト云フコトニナルノデアツテ、ソレガアナタノ御考デハ特別所得稅ノ觀念デアリマシテ、特別所得稅ト云フ制度ヲ採レバソコデ補完ノ趣旨ガ十分ニ貫キ得ナイト云フコトヲ私ハ申シマシタガ、是ニモ當嵌ルト思フノデアリマス、尙ホ借金ガ農業者ニ澤山アルカラシテ困ルト云フ御話デアリマスガ、一體借金ト云フコトハドウシテモ個人的事情ニナルト思フノデアリマス、農業所得ト云フモノヲ見出シマス時分ニハ、其必要ナル經費ト云フモノ、中ニ農業ノ收益ヲ得ル爲ニ必要ナル經費デアレバ、是ハ法律ノ建前トシテハ差引クコトニナツテ居ルト思ヒマスガ、實際ハ其收益ヲ產ミ出スノニ必要ナモノデナクシテ、生計ノ爲ニ借金ヲスルト云フヤウナコトモアリマスノデ、サウ云フモノハ農業所得ノ中デモ差引クコトガ出來ナイト思フノデアリマス、要スルニサウ云フ考ヘ方ハノ觀念ニハイツテ來ルノデアリマス、地租ト云フノハ所得稅ヲ補完スル稅ト致ジマシテハ、所得稅以外ニ、此處ニ土

地ト云フ資産ヲ持ツテ居ツテ、ソレニ年
年歲々相當ノ收益ヲ得テ居ルト云フコ
トヲ捕ヘテ課ケルノデアリマスカラシ
テ、サウ云フ收益稅ニ持ツテ行ツテ、個
人事情ノアレハ負債ヲ持ツテ居ル、ア
レハ負債ヲ持ツテ居ナイトカト云フヤ
ウナコトヲ斟酌シテ課ケルベキモノデ
ハナイ、稅ノ建前トシテハサウ云フモ
ノヲ斟酌スベキデナイト考ヘルノデア
リマス、一體收益ガ有ルカ無イカト云
フ御議論モアリマスケレドモ、地主ト
シテノ利益ハドウ云フモノデアルカト
云ヘバ、地租法ニ書イテアリマスヤウ
ナ風ニ、人ニ之ヲ貸シテ賃貸料ガ得ラ
レル、其賃貸料ハ即チ地主ノ得ル利益
ナンデアリマスカラシテ、其利益ハド
ウモ負擔能力トシテ現ハレテ居ルト云
ハナケレバナラヌ、今米價十五圓デア
ルカラシテ、何モナイヂヤナイカト云
フ御議論モ御尤デアリマス、米ガ三十
圓シテ居ツタ時分ト、十五圓シテ居ル時
分トハ、同ジ米ヲ小作米トシテ入レテ
モ、之ヲ金ニ換ヘタラ違ツテ來ルノデア
リマセウケレドモ、唯土地ヲ持ツテ居ル
者ガ、自分ガ耕作ヲシテ肥料ヲ施スノ
モナク、勞力ヲ使フノデモナイノデ
アリマスカラ、地主トシテ働イタモノ
ハ何デアルカト云ヘバ、ヤハリ管理デ
アルト思フノデアリマシテ、管理ノ費
用ヲ引クト云フコトハ相當ニ考ヘラレ
テモ地主ニハ多少殘ル所ガアルト言ハ
ナケレバナラナインデス、ソレハ外ノ
バ問題ハ違ツテ來マセウガ、一體ニ土地
ニ附屬シテ居ル所ノ經費ト云フモノデ
ハ、モゾト狹イ範圍デアルト思フノデ
ス、之ヲ農業所得トシテ有ル無イト云
フ議論ト、地租ヲ課ケル時分ニ其土地
ニ對スル收益ト云フモノヲ見ルト云フ
コト、ハ、私ハ違ツテ居ルト思ヒマス、
農業者ガ負擔能力ガ無イトカ儲カラヌ
ト云フノハ、多クハ自作農ヤ小作農ガ
大變費用ガ掛ル、色々ナ租稅モ拂ハナ
ケレバナラヌ、國稅モ引ッコ拔キ、地租
モ引ッコ拔キ、戸數割モ引ッコ拔キ、雜
種稅モ引ッコ拔キ、サウ云フモノヲ引ッ
コ抜イテ、サウシテ土地ノ資本利子マ
デモ控除シテ、儲ガアルトカ何トカ云フ
ヤウナ計算ノ立方ガアルノデハナイカ
ト思フノデス、ソレハ計算ノ立方ノ間
題ニナルト私ハ思フ、其事ニナリマス
ト私ハ多少稅制ノ上カラ見テノ議論ガ
出來ヤウト思フノデアリマス、少クト
モ今日ノ地租ト云フモノト所稅ト云
フモノトハ、別ノ稅ト致シマシテ、是
ハ混同シテハナラヌコトデアルト思フ
ノデアリマス、御承知ノ通り今日ノ課
稅標準ハ地價デアリマスガ、地價ハ五
十年其儘置据デアリマス、所ガ今度ハ

十年置据エルコトニナリマス、ダカラ時勢ノ進歩ニ從ツテ變ツテ行カウト云フ精神ガ、此地租法ノ上ニ現レテ居ルノデアリマス、或ハ土井君ハ昨年ノ成績ヲ攔ヘテ、年々ソレヲヤツタラ宜イヂヤナイカト御話ニナリマスガ、年々調ベルト云フコトハ容易ノコトデナイノデアリマシテ、此間ノ経験デ見マシテモ、アレダケノ程度ニ調ベルノガ二年モ掛ツタヤウナ譯デアリマスカラ、年々賃貸價格ヲ調ベルト云フヤウナコトハ、今ノ制度ニ於テハ事實出來難イノデアリマス、ソレデ十年ヲ一期トシテ調ベヤウト云フノデアリマス、十年ヲ一期トシテ調ベルト云フコトニナレバ、一年々々ノ變動ヲ取ルノデハナイノデアリマス、現ニ此賃貸價格ヲ調ベマスニモ、過去五年間ノ賃貸價格ト云フモノヲ調ベテ行クト云フコトニナツタノデアリマスガ、隨テ其五年間ノ米價ト云フモノガソレニ反映ヲシテ來ルト思ヒマス、本年ハ米價ガ非常ニ安イノデアリマスガ、若シ之ヲ今調ベルト致シマシテ、過去五年間ニ瓦ツテノ平均ヲ出シテ行キマスト、大正十五年四月一日現在ニ依ツテ調査シタ、其前五年間ニ遡リマシテ、ソレヲ平均シタモノトノ差ト云フモノハ、幾許モナイノデアリマス、米ノ値段ガ今年モ來年モ再來年モ、十五年間サウ行クモノト

ハ考ヘラレナイノデアリマス、米ノ値段ハ年々變ツテ來マスカラ、土地ノ賃貸價格ヲキメルト云フコトニナリマスレバ、餘リニ偶然性ニ引掛ラセヌヤウニ過去五年間ヲ取ルト云フコトハ當然ダト思ヒマス、五年間ヲ取ルト云フト平均ガ現ハレテ來マシテ、偶然性ガ取レテ來マスカラ、大シタ差ハナイト云フコトニナルノデアリマス、此點ニ付キマシテモ多少私ハ地租ノ建前ニ付テノ誤解ガアツテ、本年ノ十五圓トカ十六圓トカ云フモノダケデ御議論ガ出來テ居ルヤウニ拜察スルノデアリマス、ソレハ此賃貸價格ヲ調ベル方法カラ考ヘマシタナラバ、サウ云フ風ニ論斷スベキモノデハナカラウト考ヘマス

デアレバ簡単ニ行クト思フ、毎年賃貸
價格ヲ調ベルコトハ御説ノ通り困難デ
アル、ケレドモ賃貸價格ヲ定メタ大正
十五年ニ米ガ三十二圓デアツタ、所ガ昨
年ハ二十圓ト云フコトニナレバ、此
處ニ二割ナリ三割ナリ米ノ値ガ安ク
ナツタマケ田地ニ對スル地租ノ低減ヲ
圖ルト云フ途ハ極メテ簡單ナ事ダト思
フ、其意味ヲ申上ゲタノデス、ソレハ
技術ノ上ニ於テモ、取立テル上ニ於テ
モサウ困難ハナイト思フ、ソレガ最モ
簡單ナル地租ノ法デハナイカ、昔大名
時代ニ於テハ檢見ヲシテ、今年ハ一割
減トカ、二割減トカ檢見ニ依ツテ年貢
ヲ負ケテ居ツタ、ソレト同ジ事ニナル
ト思フ、其意味ヲ述ベタノデアル、ソ
コデ地租ダケカラ見レバ幾分デモ收入
ガアルデハナイカト云フ、ソレハ地租
ナラ地租ダケカラ言ヘバアルデアリマ
セウ、ケレドモ其外ニ澤山ノ諸稅、
諸掛リガアル爲ニ、年ニ依ツテハソレ
等ノ租稅ヲ納メル爲ニ、收益ニナツタ米
ヲ賣ツテモ納メルコトガ出來ヌ年ガア
ル、サウ云フコトニナルト地租ト云フ
モノハ收益ト云フモノモ加味シテ取ル
ノデアル、單ニ地租ダケヲ取ルナラ宜
シイ、ソコデ農家ハドウナツテ來ルカト
言ヘバ、個人々々ノ問題ナヤナイノデ
ス、平均スレバ一戸當リ千圓、一年ノ
利息ヲ百圓以上取ラレルト云フ今日ノ

状態ニ陥ツテ居ル、ソコデ税金ヲ納メ
ヤウトシテモ金ヲ貸シテ吳レル人ガナ
イ、今年ナドハニ進モ三進モ行カヌヤ
ウニナツテ居ル、故ニ一番公平ナ方法
ト云ヘバ、只今申シタヤウニ、率勢米
價ノ法ニ依ツテ何割ナラ何割米ガ安ク
ナツテ居ルカラ、ソレダケ輕減シタラ宜
カラウト云フノデス

リマスガ、附加税ノ方ガ重イ、地租ニ
於テモ附加税ノ方ガ重イ、サウ云フヤ
ウナ事ハ税制ノ一般ニ關スルコトデ、
財政制度、税制々度一般ニ掛ツテ來ル
デアラウト思フ、其考ヲ以テ地租ハイ
カヌ、地租ハ負擔シ切レナイト云フ風
ニ結論ヲ持ツテ來ルコトハ、少シ御無理
デハナイカト思フノデアリマス、尙ホ
農民ノ方ニ何モ儲ケガナイト云フ御計
算ハ、私ノ聞イテ居ル所デハ地主トシ
テノ計算デナクシテ、ヤハリ色々自己
經營ヲシタリ、何カシタリスルヤウナ
風ノ建前デ考ヘテ、肥料ヲ引キ、種ヲ
引キ、自家肥料ヲ引キ、自家勞力ト云
フモノヲ相當ノモノニ見積ツテ引キ、サ
ウシテ更ニ諸税公課ヲ引ク、此諸税公
課ガナケレバ所得税モ、戸數割モ、雜
種税モ、附加税モ、色々ノモノヲ引イ
テ、更ニ土地ノ資本利子ト云フモノヲ
引イテ、ソレデ儲ケガナイト云フ風ノ
計算ノ仕方ガアルノデハナイカト思フ
ノデアリマス、若シサウ云フ風ノ計算
ノ仕方デアレバ其處ニ在ル土地資本利
子、ソレガ即チ此處ノ賃貸價格ニ相當
スルモノデアルト思フノデス、大體ニ
其處ニ適應スルモノデアルト思フノデ
アリマシテ、サウ云フモノヲ農業者ト
云フモノハ得ルノデアル、得テ其上ニ
差引勘定ニナラヌト云フヤウナ議論ノ
立テ方デアルト思フノデアリマス、其

差引中ニ擔稅力ガアル者モ抱擁シテ居ルノデス、諸稅諸公課ノ中ニモ地租ヤ所得稅ヤ其他ノ稅ヲ皆引イテ、サウシテ残リガ少イト云フノデアリマシテ、即チ稅ハ拂フ力ガアツテ、其アトデ残リガ少イト云フ御議論ニナツテ居ルノデアリマス、サウ云フ議論ヲ以テドウモ地租ヲ負擔スル力ガナイ、斯ウ言フノハドウモ私ハ其處ニ自家撞著ニナツテ居ル點ガアルノデハナイカ、少クトモ何カ混線シタ所ガアルノデハナイカト云フヤウニ考ルノデアリマス、併シ土井君ハサウ云フ御議論ヲ爲サツテ居ルト云フノデハナイノデアリマスガ、世間ニ能ク聞キマス所ニ依リマスト、サウ云フヤウナ議論ノ仕方デ地租マデモ拂フ力ガナイ、地租ハ負擔能力ガナイ、斯ウ云フ風ニ御議論ニナツテ居ルノデハナイカト思フノデアリマス、併シ土井君ハ地租ハ拂フ力ガアルガ、其外ノ諸稅諸掛リハ困ルト云フヤウナ御話デハナカラウト思フノデアリマスガ、土井君ニ對シテ此御話ヲスルト云フコトハ或ハ穩當デナイカモ知レマセヌ

○**土井委員** 混線シタ點モ或ハアルカモ知レマセヌガ、兎ニ角私ハ稅、所謂本稅トソレカラ地方稅ト云フ上カラ言ヘバ、モウ殆ド借金ヲシテ納メナケレバナラヌ、斯ウ云フ狀態デアル、特ニ此米ノ下ツタ場合ニハ地租ヲモ納メル

○**武田委員** 私モ今ノ問題ニ關聯シテモウ一ツ御伺シタイト思ヒマス、今色色ト小川君ノ御説明ヲ承ツテ見マスト、小川君ハ昨日來私共ト大藏大臣トノ質問應答ノ場合ニ御出ニナラナカッタモノデスカラ、其質問ノ御趣旨ガ能ク徹底シテ居ナイヤウニ思フノデアリマ

ス、是ハ大藏大臣トノ質問應答ニ始テ、マダソレガ結論ニ達シテ居ラナイノデアリマス、何レ大藏大臣御出席ノク是レ以上ニ質問ヲ進メル必要モナイント思ヒマスケレドモ、今御話ニナッタ事ニ付テ丁度好イ機會デアリマスカラ、モウ一言伺ッテ置キタイト思ヒマス、要スルニ私共ノ昨日來疑問トシテ居ル所ハ、營業収益稅ハ純益ニ課稅スル、ダカラ如何ナル場合ニ於テモ利益ノナイ、支拂能力ノナイ時ニ支拂フヤウナコトハナイ、然ルニソレト對立シテ居ル所ノ地租ニ於テハ、時ニ依ッテ全然收入ノナイ場合デモ負擔シナケレバナラヌヤウナコトガアル、現ニ本年ノヤウナ場合ハ著シイ其例デアル、故ニ負擔ノ公平ヲ期セントスル上カラ見テハ、何等カノ其處ニ別ナ方法ガアリハスマイカト云フノハ、サウ云フ趣旨カラ順次ト質問應答ヲシタノデアリマス、所ガ昨日最終ニ大藏大臣ハ、ソレハ成程一應サウデアルガ、併ナガラ此地租ヲ營業収益稅ノヤウナ形式デ取ルト云フコトハ、租稅技術ノ上ニ於テ殆ド不可能デアル、斯ウ云フヤウナ初メハ御議論デアツタノデアル、是ニ於テ私ハ事實上カラ考ヘテ不可能デナイ、更ニ不可能デアラザルノミナラズ、第

三種所得稅ノ調査ノ實績カラ見、又營業收益稅ノ調査ノ實績カラ見テ、技術的ニ見テモ必ズシモソレ等トハ相選所ハナイデハナイカト云フ點ニ及ンダノデアリマス、所ガ更ニ話ガ纏ッテ此稅ノ性質論ニ及ンダノデアリマス、元來此地租ハ物稅デアル、補完稅ハ物稅トスルノガ本體デアルト云フヤウナ御議論ニナツテ、段々是ガ理論的ノ質問應答ニ移ツタノデアリマス、ソレガ結論ニ達シナイデ今日ニ及ンダ時ニ、土井君ノ質問カラ偶々同一ノコトニ及ンダノデアリマス、ソレデ少クトモ私ガ申上ゲマシタ如クニ、今日小川君ノ御議論ハ理論上カラ言ヘバ、大體筋ノ一貫シタ議論ヲ承ツタノデアリマスガ、ソレデ尋シタノデアリマス、所ガ七八分通リ小川君ノ理路ヲ其通リニ迎ツテ先刻御ハ洵ニ理路整然トシテ參ツタノデアリマスケレドモ、最後ニ行ツテ小川君ガ又其理路ヲ徹底セシメナイヤウニナツタヤウニ私ハ感ズルモノデアリマスカヤウニ私ハ感ズルモノデアリマスガ、先程小川君ノ話ニ依ルト、補完稅ト云フモノハ所得稅ト同ジャウナ度カ若クハ貨貸價格制度ニシタ方ガ宜イト云フ結論ニ達シタヤウデアリマス、ソレナラバ若シサウ云フ御論理ヲ

徹底セシメルナラバ、營業收益稅ガ前ノ營業稅ヨリ一步進メタモノデアルト云フ御認定ハ間違フコトニナリハスマイカ、斯ウ云フコトヲ申上ゲルノデアリマス、吾々ハ吾々ノ此租稅體系論、スルノガ本體デアルト云フヤウナ御議論ニナツテ、段々是ガ理論的ノ質問應答ニ移ツタノデアリマス、ソレガ結論ニ達シナイデ今日ニ及ンダ時ニ、土井君ノ質問カラ偶々同一ノコトニ及ンダノデアリマス、ソレデ少クトモ私ガ申上ゲマシタ如クニ、今日小川君ノ御議論ハ理論上カラ言ヘバ、大體筋ノ一貫シタ議論ヲ承ツタノデアリマスガ、ソレデ尋シタノデアリマス、所ガ七八分通リ小川君ノ理路ヲ其通リニ迎ツテ先刻御ハ洵ニ理路整然トシテ參ツタノデアリマスケレドモ、最後ニ行ツテ小川君ガ又其理路ヲ徹底セシメナイヤウニナツタヤウニ私ハ感ズルモノデアリマスカヤウニ私ハ感ズルモノデアリマスガ、先程小川君ノ話ニ依ルト、補完稅ト云フモノハ所得稅ト同ジャウナ度カ若クハ貨貸價格制度ニシタ方ガ宜イト云フ結論ニ達シタヤウデアリマス、ソレナラバ若シサウ云フ御論理ヲ

徹底セシメルナラバ、營業收益稅ガ前ノ營業稅ヨリ一步進メタモノデアルト云フ御認定ハ間違フコトニナリハスマイカ、斯ウ云フコトヲ申上ゲルノデアリマス、吾々ハ吾々ノ此租稅體系論、スルノガ本體デアルト云フヤウナ御議論ニナツテ、段々是ガ理論的ノ質問應答ニ移ツタノデアリマス、ソレガ結論ニ達シナイデ今日ニ及ンダ時ニ、土井君ノ質問カラ偶々同一ノコトニ及ンダノデアリマス、ソレデ少クトモ私ガ申上ゲマシタ如クニ、今日小川君ノ御議論ハ理論上カラ言ヘバ、大體筋ノ一貫シタ議論ヲ承ツタノデアリマスガ、ソレデ尋シタノデアリマス、所ガ七八分通リ小川君ノ理路ヲ其通リニ迎ツテ先刻御ハ洵ニ理路整然トシテ參ツタノデアリマスケレドモ、最後ニ行ツテ小川君ガ又其理路ヲ徹底セシメナイヤウニナツタヤウニ私ハ感ズルモノデアリマスカヤウニ私ハ感ズルモノデアリマスガ、先程小川君ノ話ニ依ルト、補完稅ト云フモノハ所得稅ト同ジャウナ度カ若クハ貨貸價格制度ニシタ方ガ宜イト云フ結論ニ達シタヤウデアリマス、ソレナラバ若シサウ云フ御論理ヲ

徹底セシメルナラバ、營業收益稅ガ前ノ營業稅ヨリ一步進メタモノデアルト云フ御認定ハ間違フコトニナリハスマイカ、斯ウ云フコトヲ申上ゲルノデアリマス、吾々ハ吾々ノ此租稅體系論、スルノガ本體デアルト云フヤウナ御議論ニナツテ、段々是ガ理論的ノ質問應答ニ移ツタノデアリマス、ソレガ結論ニ達シナイデ今日ニ及ンダ時ニ、土井君ノ質問カラ偶々同一ノコトニ及ンダノデアリマス、ソレデ少クトモ私ガ申上ゲマシタ如クニ、今日小川君ノ御議論ハ理論上カラ言ヘバ、大體筋ノ一貫シタ議論ヲ承ツタノデアリマスガ、ソレデ尋シタノデアリマス、所ガ七八分通リ小川君ノ理路ヲ其通リニ迎ツテ先刻御ハ洵ニ理路整然トシテ參ツタノデアリマスケレドモ、最後ニ行ツテ小川君ガ又其理路ヲ徹底セシメナイヤウニナツタヤウニ私ハ感ズルモノデアリマスカヤウニ私ハ感ズルモノデアリマスガ、先程小川君ノ話ニ依ルト、補完稅ト云フモノハ所得稅ト同ジャウナ度カ若クハ貨貸價格制度ニシタ方ガ宜イト云フ結論ニ達シタヤウデアリマス、ソレナラバ若シサウ云フ御論理ヲ

徹底セシメルナラバ、營業收益稅ガ前ノ營業稅ヨリ一步進メタモノデアルト云フ御認定ハ間違フコトニナリハスマイカ、斯ウ云フコトヲ申上ゲルノデアリマス、吾々ハ吾々ノ此租稅體系論、スルノガ本體デアルト云フヤウナ御議論ニナツテ、段々是ガ理論的ノ質問應答ニ移ツタノデアリマス、ソレガ結論ニ達シナイデ今日ニ及ンダ時ニ、土井君ノ質問カラ偶々同一ノコトニ及ンダノデアリマス、ソレデ少クトモ私ガ申上ゲマシタ如クニ、今日小川君ノ御議論ハ理論上カラ言ヘバ、大體筋ノ一貫シタ議論ヲ承ツタノデアリマスガ、ソレデ尋シタノデアリマス、所ガ七八分通リ小川君ノ理路ヲ其通リニ迎ツテ先刻御ハ洵ニ理路整然トシテ參ツタノデアリマスケレドモ、最後ニ行ツテ小川君ガ又其理路ヲ徹底セシメナイヤウニナツタヤウニ私ハ感ズルモノデアリマスカヤウニ私ハ感ズルモノデアリマスガ、先程小川君ノ話ニ依ルト、補完稅ト云フモノハ所得稅ト同ジャウナ度カ若クハ貨貸價格制度ニシタ方ガ宜イト云フ結論ニ達シタヤウデアリマス、ソレナラバ若シサウ云フ御論理ヲ

大藏大臣トノ間ニ於テ結論ヲ付ケタイ
 御説明願ヘマスナラバ仕合デアリマス
 ○小川政府委員 同ジヤウナ問題ヲ繰
 返スヤウナコトニナルト思フノデス、
 营業税カラ營業収益税ニ進ミマシテ、外
 形標準主義カラシテ純益主義ニ進ンダ
 ノハ、ソレガ一般ノ進歩ダト斯ウ云々タ
 コトニナルノデアリマス、ソレモ収益
 稅制度ト云フ理論カラ言フト、少シ行
 キ過ギテ居ルトモ言ヘル、營業資本ト
 云フモノ、収益ダケヲ切離シテ捉ヘル
 コトガ出來タラ、ソレガ最モ理論的ニ
 良イモノダト思ヒマスガ、ソレハ事實
 出來ナイノデス、ドウシテモ其邊ノ商
 賣ヲシテ居ル家ヲ取ッテ見マシテモ、資
 本ト勤勞ト云フモノガ結付イテ離レナ
 イノデアリマスカラ、其収益ハ一緒ニ
 之ヲ見ルヨリ仕方ガナインデアリマ
 ス、ソレデスカラ租稅技術ノ上デ純益
 ヲ捉ヘルト云フコトハ已ムヲ得ヌノデ
 アリマス、土地ノ方ニナリマスト、土
 地其モノヲ他人ニ貸シテ、サウシテ其
 報酬ヲ得テ居ルノデアリマスカラ、ソ
 レガ土地ニ對スル収益トスウ見ルコト
 ガ出來ルノデアリマス、隨テ自家勞力
 ヲ加ヘテ自作ヲシテ居ル所ノモノニア
 リマシテモ、小作ニ付シタ土地ニ準ジ
 テ、土地ノ収益ト云フモノヲ見出スコ
 ラ此収益稅制度ト云フモノガ出來
 テ、地租ト營業収益稅ガ並ンデ居ルノ
 デアリマスカラシテ、此稅制ノ建前カ
 ラ言ツタラ、ドウモ是ハ是認セザルヲ得
 ナイト思ヒマス、尙ホ稅制整理調査會
 デドウナルカ、斯ウ云フコトハ私今日
 カラ餘リ申上ゲテ置カナイ方ガ宜カラ
 ウト思フノデアリマス、ドウ云フ風ニ
 稅制整理調査會デ進ミマスカハ、其結果ヲ待タザレバ分ラナイト申上グル方
 ガ宜イト思ヒマス、農業者ノ負擔ト云
 フコトニ付テ、地租ノ負擔ダケデナク、
 全體ノ諸稅諸掛ヲ見ナケレバナラヌト
 云フ御議論ハ御尤デアリマス、稅制ヲ
 整理シヤウト云フコトニナリマスト、
 最モ其點ニ重キヲ置カナケレバナラヌ
 ト思フノデアリマスガ、今日提案シテ
 他ノ方ハ暫ク置イテ、補完稅トシテ地
 租ヲ課ケルト云フ建前デ考ヘテ居ル次
 第デアリマス、是ハ已ムヲ得ヌコトデ
 シマシタトキニ、當時ノ三土大藏大臣ノ
 御説明ヲ承リマシテモ、兩稅委讓ノ目
 的ハ地方ニ獨立且ツ確實ナ財源ヲ與ヘ
 ル必要ガアルカラ、之ヲ委讓スルノデ
 アル、斯様ナ御説明ヲナスツテ、確實ナ
 ハ引イテ居ナインデアリマス、其現行
 法ノ制度ノ上カラ立論シテモ、今ノヤ
 キヲ置イテ居ラレルノデアリマス、又
 レバナラヌト思ヒマス、今日ノ農業經
 營者ノ諸稅諸掛ノ多イコトヲ否認スル
 亦認メナケレバナラヌト思フ、商工業者
 パカリデナク、總テノ稅ヲ納メル人
 ニ於テ、サウ云フコトガ言ヘルト思フ
 ノデアリマス、唯併シ茲ニドウシテモ
 ハッキリシテ置カナケレバナラヌコト
 ハ、租稅ヲ課ケル時分ニハ、諸稅諸掛
 ヲ悉ク引イテ、後ニ何物ガ殘ルカト云
 フコトヲ考フベキデハナイノデアリマ
 シテ、諸稅諸掛ト云フモノヲ拂ハヌ
 前ニ、擔稅力ガアルカナイカト云フコ
 トヲ見ナケレバナラヌノデアリマス、
 ソレデ私ガ此前カラ御話ヲ致シマスヤ
 ハ、諸稅諸掛ノ中ニ——農民ノ所得ニ
 付テ諸稅諸掛ノ中ニ、地租、所得稅、雜
 稅、家屋稅、戸數割ト云フヤウナモ
 ノヲ皆持ツテ來ラレテ、土地ノ収益ガ無
 イ、地租ハ納メラレス、斯ウ云フ御議
 論ハドウモ現行法カラ見テ穩當デハナ
 イト思フノデアリマス、農業所得ト云
 フコトヲ考ヘテ見マシテモ、農業所得
 ハ引イテ居ナインデアリマス、其現行
 法ノ制度ノ上カラ立論シテモ、今ノヤ
 キヲ置イテ居ラレルノデアリマス、又
 レバナラヌト思ヒマス、今日ノ農業經
 營者ノ諸稅諸掛ヲ皆見テ議論ヲシナケ
 ウニ自家勞力ノ報酬マデモ引イテ餘ル
 シテモ、課稅標準ハ土地及ビ家屋ノ貨

貸價格ニ依ルコト、致シテ居ル、斯ウ云フコトデ土地ト家屋ト一緒ニシテ御説明ニナツテ居ルノデアリマス、斯様ニ自分ノ内閣ノ當時ニ於テハ、賃貸價格居リマス點カラ考ヘマスト、恐ラク政友會諸君ノ考モ、ヤハリ地租ノ課稅標準ハ賃貸價格ニ依ルノガ宜カラウ、斯様ナ御趣旨デアツタ思フノデアリマス、斯様ナ課稅標準ト云フヤウナ重大ナ問題ハ、農作ノ不作トカ、凶作トカ、或ハ財界ノ多少ノ變動ト云フヤウナコトデ、サウ容易ク變更サルベキモノデナカラウト思フノデアリマヌ、併ナガラ現在ノ財界ノ狀態或ハ農村ノ實情ニ顧ミテ、眞ニ政友會ノ諸君ガ課稅標準ノ賃貸價格ヲ廢シテ、サウシテ純益主義ニ依ルト云フ固キ信念ヲ以テ、サウシテ御議論ヲナサレマスナラバ、私共ハ謹ンデ今後ト雖モ傾聽ヲ致シタイト思ヒマス、併ナガラ心デハ事實ニ於テ収益主義ニ依ルコトハ實際出來ナイト考ヘツ、尙且ツ政府ニ難キヲ責メラレルト云フコトハ、議事ノ進行上相當私共ハ御考慮ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、若シ眞ニサウ云フ信念デ、政友會ノ諸君ガ今後内閣ヲ取ラレテモ、地租ノ課稅標準ハ賃貸價格ニ依ラナイ、必ズ純益ニ依ルト云フ固キ信念ノ

下ニ質疑ヲナサルナラバ、吾々ハ幾ラ
デモ傾聽スルノデアリマス、サウデナ
イ限リハドウカ其點ニ付テハ御考慮ヲ
願ヒマシテ、言論ヲ抑壓スルトカ阻止
致シマスケレドモ、議事ノ進行上多少
考慮ヲ願ッテ進ンデ行キタイト思ヒマ
ス

ノハ、經濟上ノ大變革ト云フコトヲ前
提シテ論ジテ居ルノデアリマス、當
時ノ事情ト今日ノ經濟上ノ事實、又今
年ノ經濟上ノ事情ト云フモノハ、是ハ
今年限リノモノデハアリマセヌ、能ク
政府委員竝ニ大臣邊リノ御答辯ノ中ニ
モ、今年ノコトヲ以テ、偶發的ノ事實ヲ
以テ將來ヲ律スル譯ニ行カヌト云フヤ
ウナ御意見モ度々開陳サレタコトデア
リマス、私共ハ今年此目ノ前ニ展開シ
テ居ル所ノ經濟事象ト云フモノハ、今
年限リノ偶發的ノコト、ハ思ヘナイイ
ノデアリマス、殊ニ貨貸價格ノ基本ヲ
成ス所ノ、米竝ニ米價ト云フモノニ對
シテハ、過去數年以前トハ、全然今後
數年間ハ別ナ事情ノ下ニ律セラレルノ
デアリマス、今日米穀法改正ガ論議サ
レテ居ル其事情ヲ見マシテモ、其内容
ニ徴シマシテモ、過去五年間ノ平均米
價ト云フモノハ、將來五年間ノ平均米
價トハ比較ニナラヌト云フコトハ無論
ノコトデアリマス、斯ウ云フ變革ノ時
期ニ於テハ、吾々如何ニシテ國民ノ負
擔力ニ添フベキ稅制ヲ立テルカト云フ
コトニ付テ、吾々ハ疑義ヲ挾ムノデア
ルカラ、ソレニ向ツテ論議ヲ盡シテ居ル
モノデアリマスカラ、與黨ノ諸君ハ寛
宏ナル所ノ大ナル度量ヲ以テ、野黨ノ
言ヒ分ヲ十分御聽取リアランコトヲ、
此場合特ニ希望スル次第デアリマス

○武田委員 私モ議事進行ニ付テ一言致シタイ、誤解ヲ避ケル爲ニ、私モ此際前田君ニ對シテ一言申シテ置キタイト思フノデアリマス、今前田君ノ議事進行ノ御趣意ヲ承ルト、私共ハ何カ殊更ニ、腹ノ中デハ賃貸價格制度ハ宜イト思ツテ居リナガラ、殊更ニ何カ議論ヲ構ヘテ、論議ノ遊戯ヲナシテ居ルカノヤウニ、誤解ヲナスッテ居ルノカト思フノデアリマス、ソレハ決シテサウデハナイノデアリマス、御互ニ此重大ナル法案ヲ審議スルニ當リマシテハ、誤解ノアルト云フコトハ甚ダ遺憾デアリマスルカラ、其點ハ篤ト申シテ置キタイノデアリマス、是ハ最初ノ日ニ私ガ大臣ト此賃貸價格ノコトニ付テ、質問ヲ重ヌル時モ既ニ申上ゲテ置イタノデアル、吾々ハ吾々別個ノ意見ハアリマスルケレドモ、唯徒ニ議論センガ爲ニ議論シテ居ルヤウナ考ハ毛頭ナイノデアリマス、ソレハ成程此賃貸價格ト云フコトニ付キマシテハ、兩稅委讓ノ場合ニハ、賃貸價格ヲ以テヤルト云フコトノ案デアッタニハ相違ナイノデアリマス、其事實ヲ以テ、前田君ハ、或イト思ツテ居リナガラ、殊更ニ議論ヲ爲スモノデハナイカト云フ御推測カラ出ハ吾々ハ腹ノ中ニハ賃貸價格ノ方ガ宜イト思ツテ居リナガラ、殊更ニ議論ヲ爲スモノデハナイカト云フ御推測カラ出

デアリマス、現ニ昭和元年度ニ於テ、
賃貸價格ノ調査法ガ出タ時ニハ、吾黨
ハ反対ヲ致シテ居ル、然ラバ兩稅委讓
ノ場合ニ何故ニ賃貸價格ヲ政府ハ採用
シタカト申シマスレバ、是ハ地方稅ト
シテノ賃貸價格ト地租ト、國稅トシテ
ノ地租ト、性質ヲ異ニシテ居ルノデア
リマス、是ハ先日モ私ハ申シテ置イタ
ノデアリマス、即チ地方稅ト致シマシ
テハ、吾々ノ見ル所ヲ以テ致シマスル
ト、地租ト云フモノヲ純益主義ニ依
テ考ヘルベキモノダト云フ吾々ノ建前
ニアルノデアリマス、斯様ナ立場カラ
考ヘテ見テモ、賃貸價格ヲ政府ハ採ツテ
宜シイト云フ結論ニナツタノデアリマ
ス、又其外ニ今高橋君ノ言ハレタ如ク、
國稅トシテ賃貸價格ヲ採ルト云フコト
ハ、澤山ノ費用ト澤山ノ日子ヲ要スル
ノデアリマスケレドモ、之ヲ地方稅ト
シテ地方々々ノ公共團體ニ一任スルト
云フコトデアレバ、現ニ地方ニ於テ家
屋稅ヲ調べ、戸數割ヲ調べルト同様ナ
方法ヲ以テ、其實情ニ適シタルヤウニ
シテ吾々ハ此地方稅ニ於テ賃貸價格制
ヲ採ラントシタカラシテ、國稅ニ於テ
モ當然賃貸價格制ヲ採ルベキモノダト
云フ結論ニハ達シナイト吾々ハ思フノ
デアリマス、吾々ハ左様ナル信念カラ

出テ居ルノデアリマシテ、徒ニ議論セ
ンガ爲ニ、腹デハ賃貸價格ガ宜イと思
ヒナガラ、故ラニサウ云フヤウナ議論
ヲスルノデハ毛頭ナイノデアリマス、
シタカト申シマスレバ、サウ云フ誤解ノ
ナイヤウニ御諒解ヲ願
ヒタイト共ニ、此委員會ヲシテ成ベク
圓滿ニ、同時ニ吾々ノ問ハント欲スル
所ヲ十分ニ問ウテ、政府カラ説明ヲ願
ヒタイト思フノデアリマスカラ、若シ
吾々ノ質問應答ニ於テ故ラニ議論ヲ弄
ブヤウナ御疑ノ點ガアルナラバ、ドウ
カ率直ニ御遠慮ナク御警告ニナツテ、吾
吾モ顧ルベキ點ハ顧ミテ此審議ヲ進メ
テ、議事進行ヲ圖ルニ努メルト云フコ
トハ、吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス
ニ當局大臣ノ御出席ナク、首相代理ノ
ス、又其外ニ今高橋君ノ言ハレタ如ク、
ケレドモ今ノ前田君ノ御注意ハ、少シ
ク見當違ヒデアルト思フノデアリマス
トハ、吾々ハ考ヘテ居ルコトダケヲ
カラ、此吾々ハ考ヘテ居ルコトダケヲ
申上ゲテ、サウシテ誤解ノナイヤウニ
シテ議事ノ進行ヲ圖ルト共ニ、此重大
問題ニ付テハ十分ニ審議ヲ盡シ、十分
に當局大臣ノ御出席ナク、本日ハ
出席ガナインデアリマスカラ、事務的
ニ豫算委員會デ差支ヘテ居リマス、總
理大臣ノ出席ヲ促シマシタガ、本日ハ
樞密院ノ方ニ出席ニナツテ御出ガ出来
合ニ吾々ハ繰返シテ居ルニ過ギナイン
ノデアリマス、左様デアリマスカラ、吾
トハ、ヤハリ政策其他ノ關係ヲ以チマ
シテ當局大臣ノ居ラレル時分ニ繰返ス
トハ、是ハ御諒承ヲ願ハナケレバナラス
ノデアリマス、殊ニ此委員會ノ速記錄ト
シテ吾々ハ此地方稅ニ於テ賃貸價格制
ヲ採ラントシタカラシテ、國稅ニ於テ
モ當然賃貸價格制ヲ採ルベキモノダト
云フ結論ニハ達シナイト吾々ハ思フノ
デアリマス、吾々ハ左様ナル信念カラ

出テ居ルノデアリマシテ、徒ニ議論セ
ンガ爲ニ、腹デハ賃貸價格ガ宜イと思
ヒナガラ、故ラニサウ云フヤウナ議論
ヲスルノデハ毛頭ナイノデアリマス、
シタカト申シマスレバ、サウ云フ誤解ノ
ナイヤウニ御諒解ヲ願
ヒタイト共ニ、此委員會ヲシテ成ベク
圓滿ニ、同時ニ吾々ノ問ハント欲スル
所ヲ十分ニ問ウテ、政府カラ説明ヲ願
ヒタイト思フノデアリマスカラ、若シ
吾々ノ質問應答ニ於テ故ラニ議論ヲ弄
ブヤウナ御疑ノ點ガアルナラバ、ドウ
カ率直ニ御遠慮ナク御警告ニナツテ、吾
吾モ顧ルベキ點ハ顧ミテ此審議ヲ進メ
テ、議事進行ヲ圖ルニ努メルト云フコ
トハ、吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス
ニ當局大臣ノ御出席ナク、首相代理ノ
ス、又其外ニ今高橋君ノ言ハレタ如ク、
ケレドモ今ノ前田君ノ御注意ハ、少シ
ク見當違ヒデアルト思フノデアリマス
トハ、吾々ハ考ヘテ居ルコトダケヲ
カラ、此吾々ハ考ヘテ居ルコトダケヲ
申上ゲテ、サウシテ誤解ノナイヤウニ
シテ議事ノ進行ヲ圖ルト共ニ、此重大
問題ニ付テハ十分ニ審議ヲ盡シ、十分
に當局大臣ノ御出席ナク、本日ハ
出席ガナインデアリマスカラ、事務的
ニ豫算委員會デ差支ヘテ居リマス、總
理大臣ノ出席ヲ促シマシタガ、本日ハ
樞密院ノ方ニ出席ニナツテ御出ガ出来
合ニ吾々ハ繰返シテ居ルニ過ギナイン
ノデアリマス、左様デアリマスカラ、吾
トハ、ヤハリ政策其他ノ關係ヲ以チマ
シテ當局大臣ノ居ラレル時分ニ繰返ス
トハ、是ハ御諒承ヲ願ハナケレバナラス
ノデアリマス、殊ニ此委員會ノ速記錄ト
シテ吾々ハ此地方稅ニ於テ賃貸價格制
ヲ採ラントシタカラシテ、國稅ニ於テ
モ當然賃貸價格制ヲ採ルベキモノダト
云フ結論ニハ達シナイト吾々ハ思フノ
デアリマス、吾々ハ左様ナル信念カラ

出テ居ルノデアリマシテ、徒ニ議論セ
ンガ爲ニ、腹デハ賃貸價格ガ宜イと思
ヒナガラ、故ラニサウ云フヤウナ議論
ヲスルノデハ毛頭ナイノデアリマス、
シタカト申シマスレバ、サウ云フ誤解ノ
ナイヤウニ御諒解ヲ願
ヒタイト共ニ、此委員會ヲシテ成ベク
圓滿ニ、同時ニ吾々ノ問ハント欲スル
所ヲ十分ニ問ウテ、政府カラ説明ヲ願
ヒタイト思フノデアリマスカラ、若シ
吾々ノ質問應答ニ於テ故ラニ議論ヲ弄
ブヤウナ御疑ノ點ガアルナラバ、ドウ
カ率直ニ御遠慮ナク御警告ニナツテ、吾
吾モ顧ルベキ點ハ顧ミテ此審議ヲ進メ
テ、議事進行ヲ圖ルニ努メルト云フコ
トハ、吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス
ニ當局大臣ノ御出席ナク、首相代理ノ
ス、又其外ニ今高橋君ノ言ハレタ如ク、
ケレドモ今ノ前田君ノ御注意ハ、少シ
ク見當違ヒデアルト思フノデアリマス
トハ、吾々ハ考ヘテ居ルコトダケヲ
カラ、此吾々ハ考ヘテ居ルコトダケヲ
申上ゲテ、サウシテ誤解ノナイヤウニ
シテ議事ノ進行ヲ圖ルト共ニ、此重大
問題ニ付テハ十分ニ審議ヲ盡シ、十分
に當局大臣ノ御出席ナク、本日ハ
出席ガナインデアリマスカラ、事務的
ニ豫算委員會デ差支ヘテ居リマス、總
理大臣ノ出席ヲ促シマシタガ、本日ハ
樞密院ノ方ニ出席ニナツテ御出ガ出来
合ニ吾々ハ繰返シテ居ルニ過ギナイン
ノデアリマス、左様デアリマスカラ、吾
トハ、ヤハリ政策其他ノ關係ヲ以チマ
シテ當局大臣ノ居ラレル時分ニ繰返ス
トハ、是ハ御諒承ヲ願ハナケレバナラス
ノデアリマス、殊ニ此委員會ノ速記錄ト
シテ吾々ハ此地方稅ニ於テ賃貸價格制
ヲ採ラントシタカラシテ、國稅ニ於テ
モ當然賃貸價格制ヲ採ルベキモノダト
云フ結論ニハ達シナイト吾々ハ思フノ
デアリマス、吾々ハ左様ナル信念カラ

人ト個人トニ之ヲ區別シテ御調ヲ願ヒ
タイ、此表ヲ速ニ御提出アランコトヲ
望ミマス

○本田委員長 本日ハ此程度デ散會致
シマシテ、明日ハ午前十時ヨリ開キマス
午後四時一分散會